

平成30年度 管理事業評価ポータル(31年度当初予算反映状況)

【部局別コード一覧】

部局コード	部局名	管理事業コード
01	政策企画局	0010~0050
02	総務部	0510~0680、0900~0920、9010、9025
03	振興部	1010~1160
04	県民文化部	1510~1710
05	防災局	2010~2100
06	環境部	2510~2640
07	健康福祉部	3010~3320、9027、9030
08	産業労働部	3510~3750、9040
09	農林水産部	4010~4430、9050~9100
10	建設部	4510~4790、9210~9240

部局コード	部局名	管理事業コード
11	会計局	5010、9020
12	企業庁	0810、0830
13	病院事業庁	0820
14	教育委員会	6010~6300
15	警察本部	6510~6560
16	選挙管理委員会	7010~7080
17	監査委員	7510
18	人事委員会	8010
19	労働委員会	8510

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調書)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
0010	政策企画総務事業	01	政策企画局秘書課	—	70円	—	知事及び副知事の秘書用務、栄典及び表彰に関する事務、行幸・行啓等皇室に関する事務、局内の人事・予算経理などの事務を行っています。	人件費 4.8 管理事務費 0.4		5.6	5.0	縮小	・今後も、行政サービスの質を低下させないよう、効率的な局の管理運営を行っています。	1組織管理
0020	政策調整事業	01	政策企画局政策調整課	国への統一要請書の作成回数 2回	19円	B	部長会議の運営、県の政策調整、重要施策に関する情報の収集、分析及び整理、国への要請、全国知事会・中部圏知事会・東海三県二市連絡協議会に関する事務を行っています。	人件費 1.2 全国知事会等負担金 0.2		1.4	1.4	現行水準	・今後も、県の政策調整や重要施策に関する情報収集等を円滑に行っていくために、国や中部圏構成9県1市、その他関係者との連絡調整を迅速かつ確実に行っていく。	1組織管理
0030	企画事業	01	政策企画局企画課	年次レポートの作成	40円	B	県の重要政策の企画立案や、地方分権の推進、中部圏の開発整備に関する事務を行うほか、県の施策の総合的な企画調整を行っています。	人件費 2.7 あいちビジョン推進費 0.1	あいちビジョン2020 愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略	3.1	3.2	現行水準	・今後も、県の施策の総合的な企画調整を図るため、「あいちビジョン2020」の進捗管理や、国家戦略特区等の推進、地方分権・道州制の推進に資する事業などを確実に行っていく。 ・「あいちビジョン2020」及び「愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略」については、次期計画の策定に向け取り組んでいく。	1組織管理
0040	広報広聴推進事業	01	政策企画局広報広聴課	広報あいちの周知度 47.5%	56円	C	広報及び広聴に関する施策の総合的な企画調整、各種広報媒体の利用、広報刊行物の発行、報道機関との連絡、県行政の記録写真の撮影及び保存、広報資料その他県政に関する情報の収集及び提供の事業を行っています。	人件費 1.5 広報紙発行費 2.0 テレビ・ラジオ放送費 0.6	広報広聴アクションプラン	4.4	4.4	現行水準	・今後も、県政情報のタイムリーな提供と県民の意見の積極的な把握により、広報広聴事業の充実に取り組んでいく。	1組織管理
0045	国際交流事業	01	政策企画局国際課	新たな基本協定締結数 新たに5地域	50円	C	留学生・国際関係団体支援、外国公館等との連絡調整、友好提携先等との交流、あいち国際戦略プラン2022の推進等に関する事務を行っています。	人件費 1.9 あいち国際戦略プラン推進費 1.0 国際交流推進拠点整備事業費負担金 0.6	あいち国際戦略プラン2022	4.5	5.6	拡大	・今後も、「あいち国際戦略プラン2022」に基づき、地域の特色を生かした施策を積極的に進めていく。 ・平成31(2019)年11月に開催予定のG20外務大臣会合などに伴い、事業費や人件費が増加した。	6行政サービスその他
0050	東京事務所管理運営事業	01	政策企画局秘書課	県幹部上京時の適切な対応 182日	19円	A	政府、国会及びその関係機関並びに各種団体等との連絡調整、県政に関連のある情報、資料の収集、調査等に関する事務等を行っています。	人件費1.0 東京事務所管理運営事業費0.3		1.9	1.9	現行水準	・今後も、適宜適切に政府、国会及び関係機関との連絡調整、情報収集等を行っています。	1組織管理
0510	一般管理事業	02	総務部総務課	—	50円	—	総務部の総務、人事、予算、経理等の事務を行っています。	人件費 2.0 一般管理事業費 1.8		4.5	6.6	拡大	・今後も引き続き、経費の削減に努めつつ、行政サービスの質を低下させないよう、効率的な管理運営を図っていく。	1組織管理
0520	行政改革推進事業	02	総務部総務課	行革効果額42億円	15円	C	しなやか県庁創造プランに基づく行政改革の推進に関する事務を行っています。	人件費 1.1 行政改革推進事業費 0.1	しなやか県庁創造プラン(愛知県第六次行革大綱)	1.2	1.4	拡大	・31年度は定型業務を自動処理するプログラムであるRPAの試行導入等、ICTを活用した業務改革を推進し、引き続き、プランに基づく取組の具体化・充実を図り、行政改革を一層強力かつ速やかに進めていく。	1組織管理
0530	外部監査事業	02	総務部総務課	外部監査を実施し、監査結果に対する措置割合95.7%	3円	C	監査機能の独立性・専門性の一層の充実、透明性の確保を目的として、包括外部監査人が、特定のテーマを選定し、監査を実施しています。また、監査結果に係る監査対応部局の措置状況を公表しています。	人件費 0.05 外部監査費 0.2		0.3	0.3	現行水準	・今後も引き続き、本県の監査機能に対する県民の信頼感の向上と、透明性の確保を図るために、包括外部監査を確実に実施していく。	1組織管理

管理事業 コード	管理事業名	部局 コード	所管課室	主な成果 (H29)	県民一人 当たり コスト (H29)	自己 評価 (評価 調査)	事業の概要	主な事務事業（億円） (H29)	関連する計画	H30 予算 (億円)	H31 予算 (億円)	30年度評価を踏まえた 31年度の展開方向		タイプ
												予算額の 増減	事業の展開方向	
0540	庁舎管理事業	02	総務部財産管理課	電話のダイヤルイン率 95.0%	192円	B	庁舎等を常に良好な状態に維持するため、庁舎の防火・秩序維持、 保全管理を行うとともに、庁内案内、電話交換等の事業を行っています。	人件費2.8 庁舎管理運営費4.9 公債費9.3		16.6	16.4	現行水準	・今後も、庁舎の防火・秩序維持、保全 管理等を適切に行うとともに、引き続き 光熱水費等の経費の削減に努める。	1組織管理
0550	東三河総局・県民 事務所管理運営事 業	02	総務部総務課	施設原因での事故数0回	243円	C	東三河総局及び県民事務所等の施設管理、運営及び総務・会計事務を 行っています。	人件費4.7 公債費13.1 県民事務所費 2.6 東三河総局費 3.5		24.9	24.5	現行水準	・今後も、施設（総合庁舎）の安全維持 管理のため、また施設等の老朽箇所の 修繕に対応するため、引き続き施設設 備整備事業を行っていく。	1組織管理
0560	人事管理事業	02	総務部人事課	—	108円	—	職員の人事、給与、服務及び規律保持、事務処理状況の監察等に関す る事務等、職員が県行政を一層公正かつ合理的に執行するための人事 管理事務を行っています。	人件費4.0 公債費9.4 人事管理事業費4.4		12.9	10.0	縮小	・退職予定者の減少による退職手当の 減により事業が縮小する。 ・今後も事業の内容の精査等により、効 率的・効果的な事業の執行に努める。	1組織管理
0570	職員研修事業	02	総務部人事課	研修の目的の達成率98.9%	40円	B	自治研修所の管理運営、職員の能力開発を目的とした研修所研修、一 部の派遣研修、職員の自己啓発、OJT等の促進・支援に関する事業を 行っています。	人件費1.1 公債費1.4 研修所運営費 0.8		3.5	3.7	現行水準	・研修所の施設管理については、安全 維持管理のため、計画的に整備してい く。 ・職員研修については、引き続き、職員 一人ひとりがスピード感とチャレンジ精 神を持って行動できるようにするとと もに、より高度で専門的な能力を備えた 人材を育成していく。	1組織管理
0580	恩給及び退職年金 費	02	総務部職員厚生課	恩給受給者の死亡時未支給金請求から支給 までの日数を目標よりも短縮 30日（目標）→11.9日（29年度）	13円	B	昭和37年12月1日の地方公務員等共済組合法の施行日前日までに、一 定の在職年数をもって退職した県吏員等に対する、恩給及び退職料等 の支給、裁定、年額改定等の事業を行っています。	人件費1.0		1.0	1.0	現行水準	・受給者の減少に伴い、給付額が減少 傾向にある。今後も迅速な処理に努 める。	2給付
0590	職員福利厚生事業	02	総務部職員厚生課	総務部所管公会入居者1人当たりのコスト 0円未満達成 （大規模修繕を除く）	80円	B	職員の福利厚生のため、健康診断及び健康指導、公務上の災害又は 通勤による災害に係る事務等を行い、県の事務事業の円滑な運営に資 するため、職員公会の貸与を行っています。	人件費2.6 職員衛生管理費1.4 職員公会管理費0.2		4.9	4.6	縮小	・老朽化した公会の維持管理のため、引 き続き設備改修工事を実施する。 ・なお、工事の内容により職員公会管理 費が縮小する。	1組織管理
0600	総務事務センター 管理運営事業	02	総務部総務事務管 理課	処理率 100%	81円	B	職員の給与、旅費、福利厚生などの内部管理事務を集中して行う総務 事務センターを運営しています。	人件費2.7 情報システム運営費 1.3 総務事務センター業務委託費 1.9	しなやか県庁創造プラン （愛知県第六次行革大 綱）	8.4	9.3	拡大	・総務事務センターを適正に運営し、内 部管理事務の集中処理を行っていく。 ・なお、31年度については、所管シス テムの改修に伴い、事業費が拡大する。	1組織管理
0610	法務文書事業	02	総務部法務文書課	条例案審査の進捗率 100%	46円	C	文書の管理、公印の管守、県公報の編集・発行、法規の審査、行政書 士関連事務、訴訟及び不服申立ての事務の総括調整、公益法人及び 公益信託の事務の総括調整、法務事務の指導、申請等の電子化、公文 書館の管理等を行っています。	人件費2.6 総合文書管理システム推進費 0.4		3.4	3.6	現行水準	・今後も、法務文書事務の適切な執行 のために、総合文書管理システムの運 用や県公報の編集・発行等を行って いく。	1組織管理
0620	県史編さん事業	02	総務部法務文書課 県史編さん室	愛知県史52巻刊行	29円	C	愛知県史編さんのために必要な資料の調査・収集、県史の編集・刊行 等を行っています。	人件費1.7 県史編さん会議開催費0.1 資料調査費 0.1 県史編さん刊行費 0.3		2.1	1.8	縮小	・刊行計画に基づき、平成31年度中に 愛知県史2巻（通算58巻）の刊行を行 う。 ・前年度に比べ刊行巻が1巻少なくな ったため、全体としての規模が縮減す る。 ・休止部会が2部会増え、委員の多く が退任するため委員報償費が縮減す る。	6行政サービス その他
0630	財政管理事業	02	総務部財政課	早期健全化基準未達成	65円	C	予算の編成、その他財政に関する事務、国庫支出金等の返還、財政調 整基金等の積立、及び水道事業会計借入金金の償還等を行っています。	人件費 3.9 水道事業会計借入金 7.0 国庫支出金等返還金 0.3 減債基金利子収益積立金 0.2		14.3	13.7	現行水準	・財政運営上必要不可欠な経費であり、 今後も健全な財政運営に向けて取り組 んでいく。	1組織管理
0640	財産管理事業	02	総務部財産管理課	・未利用地の解消件数15件 ・県有地や県有施設の空きスペースの利活用 拡大による収入額15,014万円	119円	A	公有財産の取得、管理及び処分を行うとともに、庁舎の維持修繕等に 関する事業を行っています。	県有資産所在市町村交付金2.4 県有施設長寿命化推進事業費2.1 庁舎設備管理運営費2.3 庁舎維持修繕費3.6 庁舎設備整備費10.5	しなやか県庁創造プラン （愛知県第六次行革大 綱） 愛知県公共施設等総合 管理計画	31.4	22.7	縮小	・庁舎設備整備費について、自治セン ター設備改修工事及び議事堂委員電 設備改修工事等が完了したことから、縮減 する。	1組織管理
0650	県税事務所管理運 営事業	02	総務部税務課	県税徴収率の向上 98.6%（28年度） ↓ 98.7%（29年度）	162円	B	県税事務所庁舎の管理運営及び施設整備、非常勤職員報酬等の執行 を行っています。	人件費7.6 県税事務所管理運営事業費3.7	しなやか県庁創造プラン （愛知県第六次行革大 綱）	12.9	13.7	拡大	・県税事務所庁舎の設備老朽化のた め、管理運営及び施設整備のための改 修工事を行っていく。	1組織管理
0660	賦課徴収事業	02	総務部税務課	県税徴収率の向上 98.6%（28年度） ↓ 98.7%（29年度）	5,515円	B	県税13税目の賦課徴収事務、税務システムの管理及び運営を行って います。	人件費74.1 県税過誤納還付金及び還付加算 金188.8 県民税徴収取扱費交付金121.8 間税特別徴収義務者交付金15.1	しなやか県庁創造プラン （愛知県第六次行革大 綱）	437.8	342.6	縮小	・法人二税の県税過誤納還付金及び 還付加算金の減少が見込まれること から縮小する。	1組織管理
0670	市町村連絡調整事 業	02	総務部市町村課	住民基本台帳ネットワークシステム構築・運用 率 100%	186円	B	市町村の行財政能力の一層の向上と行政体制の整備の支援及びそれ に伴う連絡調整等を行っています。また住民基本台帳ネットワークが適 正に運営されるよう管理等を行っています。	人件費 11.5 住民基本台帳ネットワーク運営費 1.8		13.3	14.2	拡大	・住民基本台帳ネットワークシステムの セキュリティ確保を確実に図っていくと ともに、より一層の安定的な運用を進 める。	6行政サービス その他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調査)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
0680	自治振興事業	02	総務部市町村課	市町村から権限移譲希望のあった移譲可能事務のうち、移譲した事務の割合100%	349円	B	地方分権の取組の推進のため、市町村等の機能強化と簡素化を効率的な行政運営の実現に向けて、市町村等に対して支援等を行っています。	人件費 0.4 公債費 5.7 愛知県市町村振興協会交付金 21.3 市町村権限移譲交付金 1.9		37.0	30.9	縮小	・愛知県市町村振興協会交付金については、早く収入減のため縮小する。 ・権限移譲については、今後各市町村からの移譲希望に応じて推進していく。	6行政サービスその他
0810	上水道事業	12	企業庁経営管理課(総務部財政課)	経常収支比率 109.25%	165円	B	水道事業会計の水资源機構割賦負担金利息、企業債に係る支払利息への補助、及び水道事業会計への出資を行っています。	公債費 53.9 水道事業会計補助金 1.5 水道事業会計出資金 24.9		79.0	86.9	拡大	・今後も引き続き、健全な経営を維持し、水道水の安定的な供給を行っていく。 ※公債費の増による予算額の増	1組織管理
0820	県立病院事業	13	病院事業庁経営課(総務部財政課)	ICU緊急入院患者数 126件	1,296円	A	県立病院事業会計の救急医療の確保及び建設改良に要する経費等の一部を一般会計において負担するものです。	県立病院事業会計負担金 93.3	県立病院中期計画(2017)	91.9	86.6	縮小	H31予算は愛知病院が平成31年4月に岡崎市に移管されることに伴い縮小する。 がんセンター、精神医療センター及び小児保健医療総合センターについては、一層の診療機能の充実・強化に取り組み、引き続き県立病院として求められる医療を着実に提供していく。	1組織管理
0830	工業用水道事業	12	企業庁経営管理課(総務部財政課)	経常収支比率 118.28%	82円	B	工業用水道事業会計の水资源機構割賦負担金利息、企業債に係る支払利息等への補助、工業用水道事業会計への出資、及び長良川河口堰に係る償還金等の貸付を行っています。	公債費 14.3 工業用水道事業会計補助金 4.3 工業用水道事業会計出資金 9.1 工業用水道事業会計貸付金 8.7		29.6	28.7	現行水準	・今後も引き続き、健全な経営を維持し、工業用水の安定的な供給を行っていく。 ※人件費、事業費、公債費の減による予算額の減	1組織管理
0900	一時借入金利子	02	総務部財政課	一時借入額815億円/日(H24比△1,110億円/日)	2円	A	歳計現金の不足に伴う一時借入金の利子について支払を行っています。 歳計現金の資金収支を適切に見込むことで、資金不足時において銀行からの一時借入を回避し、基金からの一時繰替えについても必要最小額に抑えています。なお、一時繰替から外れた基金については、一元的に運用することとし、まとまった運用額を金融機関へ定期預金するなど、できる限り運用益の拡大を図っています。	人件費0.1 一時借入金利子0.01		2.5	2.3	縮小	・平均借入見込額の減により、予算額が縮小する。今後も、歳計現金の資金収支を適切に見込むことで、資金不足時において銀行からの一時借入を回避し、基金からの一時繰替えについても必要最小額に抑える。なお、一時繰替から外れた基金については、一元的に運用し、まとまった運用額を金融機関へ定期預金するなど、できる限り運用益の拡大を図る。	1組織管理
0910	公債管理事業	02	総務部財政課	通常の県債残高 24,411億円(H26比△1,924億円)	3,745円	A	一般会計で発行した県債の元金、利子、発行等諸経費及び減債基金積立金を予算執行するための財源の公債管理特別会計への繰出を行っています。 公債管理特別会計として、当該繰出金を財源に、県債の元金、利子、発行等諸経費の執行及び減債基金への積立を行っています。 予算に計上された県債について、金融市場や投資家動向等の把握に努め、安定的に資金調達を行っています。また、積立た減債基金を活用し、債券運用等により有利かつ安定的な外部運用を行うことで、できる限り運用益の拡大を図っています。	人件費0.8 公債費1,488.0		1,680.0	1,638.2	現行水準	・近年の特例的な県債の増発に伴い、公債費は高止まりしており、引き続き、元金、利子、発行等諸経費及び減債基金積立金を予算執行するための財源の公債特会への繰出しを適切に行っている。 ・予算に計上された県債について、金融市場や投資家動向等の把握に努め、安定的に資金調達を行い、また、積立た減債基金を活用し、債券運用等により有利かつ安定的な外部運用を行うことで、できる限り運用益の拡大を図る。	1組織管理
0920	税関連交付金	02	総務部税務課	交付等誤り件数 0件	62,549円	B	地方税法の規定に基づく市町村への交付金の交付、地方消費税等の都道府県間での清算を行っています。	地方消費税都道府県清算金 2,298.9 地方消費税市町村交付金 1,418.9 軽油引取税名古屋市交付金 132.3 自動車取得税市町村交付金 111.1		4,323.8	4,104.1	縮小	・県民税所得割名古屋市交付金等の交付額の減少が見込まれることから縮小する。	2給付
1010	振興総務事業	03	振興部地域政策課	—	23円	—	振興部の人件費および研修旅費、交際費等に関する事務を行っています。	人件費 1.5		1.6	1.5	現行水準	・引き続き、より効果的・効率的な執行に努める。	1組織管理
1020	地域政策事業	03	振興部地域政策課	愛知県地域づくり団体交流協議会登録団体数:88団体(H30見込み)	70円	B	内部管理事務及び地域振興の企画調整、地域振興支援等を行っています。	人件費 2.1 公債費 2.8 山村・離島等活性化事業費 1.5	東三河振興ビジョン	7.9	289.4	拡大	・平成31年8月30日の愛知県国際展示場の開業に伴い、一時的に関連経費が増大する。 ・継続事業については、引き続き、より効果的・効率的な執行に努める。	6行政サービスその他
1040	山村振興事業	03	振興部地域政策課山村振興室	移住交流人口:0.93%	18円	C	山村と都市との交流・定住促進、過疎バス路線維持対策等の山村及び過疎地域の振興に係る事業を行っています。	人件費:0.8 過疎バス路線維持費補助金:0.4	東三河振興ビジョン 山村振興ビジョン	1.4	1.4	現行水準	・引き続き、山村振興ビジョンに基づき、山村・過疎地域の活性化のための取組を実施する。	6行政サービスその他
1050	奥三河総合センター管理運営事業	03	振興部地域政策課山村振興室	郡内来館者・利用者数:234%	10円	C	奥三河総合センターの管理事務、指定管理委託に関する事業を行っています。	人件費 0.1 管理運営委託費 0.3	山村振興ビジョン	0.6	0.5	縮小	・公債費の縮小に伴い予算は縮小するが、引き続き、施設の適正な管理運営を実施する。	3施設運営

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調書)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
1053	愛知県国際展示場整備事業	03	振興部地域政策課 国際展示場準備室	着工 運営事業者の決定	47円	B	愛知県国際展示場を整備し、新たな交流による新産業の創出や既存産業の充実など、本県産業基盤の強化を進める事業を行っています。	人件費 1.5 推進事業費 0.8 整備費 49.2	愛知県大規模展示場基本構想	235.4	119.4	縮小	・愛知県国際展示場の建築工事の進捗に伴い、予算は縮小する。 ・建築工事を引き続き進めるとともに、平成31年8月30日の開業に向けて運営事業者と県が連携して開業準備を進める。	4インフラ
1055	スポーツ振興事業	03	振興部スポーツ振興課	地域活性化を促進するためのPR、会議等活動回数:340回	115円	B	全国・世界に打ち出せるスポーツ大会を招致・育成し、地域の活性化につなげる取組に関する事務を行っています。	人件費 1.9 あいちスポーツコミッション事業費 0.7 ラグビーワールドカップ2019開催準備費 4.6 ISUグランプリファイナル国際フィギュアスケート競技大会2017開催費負担金 0.7		7.4	10.6	拡大	・平成31年秋に開催するラグビーワールドカップ2019の成功に向け、大会開催を支援する愛知・豊田開催支援委員会への負担金が拡大する。 ・引き続き、スポーツ大会を活かした地域振興を推進する。	6行政サービスその他
1058	第20回アジア競技大会推進事業	03	振興部アジア競技大会推進課	推進本部会議の開催回数:1回	47円	C	第20回アジア競技大会を開催し、地域の活性化につなげる取組に関する事業を行っています。	人件費 2.4 アジア競技大会愛知・名古屋合同準備会負担金 0.7		4.2	7.8	拡大	・愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会(仮称)の設立(平成31年5月以降予定)に伴い、事業費が拡大する。 ・引き続き、2026年の開催に向け、事業の進捗管理を適切に行い、取組を進めていく。	6行政サービスその他
1060	土地対策事業	03	振興部土地水資源課	地価情報を提供するWEBへのアクセス件数:117,207件	51円	C	国土利用計画を始めとする国土利用計画法の運用、不動産鑑定業、地籍調査、土地開発行為の協議指導を始めとする土地利用に関する事業を行っています。	人件費 1.7 地価調査事業費 0.6 地籍調査費補助金 1.3		4.1	4.1	現行水準	・引き続き、土地利用に関する取組を実施する。	6行政サービスその他
1070	水資源対策事業	03	振興部土地水資源課	設楽ダムに係る水源地域整備計画進捗率(事業費ベース):49%	142円	C	水資源の確保・調整、水源施設整備に伴う地元水源地域の地域振興対策、豊川水系における水資源対策に関する事業を行っています。	人件費 1.6 公債費 0.9 設楽ダム水源地域対策事業費負担金 4.3 設楽ダム水源地域整備事業費負担金 3.1 水力発電施設周辺地域整備事業費 0.7		21.2	19.7	縮小	・設楽ダムに係る負担金について、事業の進捗状況に応じて縮小する。 ・引き続き、水源地域振興対策、水資源対策に関する取組を実施する。	6行政サービスその他
1080	交通対策事業	03	振興部交通対策課	愛知県バス運行対策費補助金について申請路線数に対する交付決定路線数の割合:100%	114円	B	交通対策の総合的な企画調整、鉄道等の整備促進、乗合バス等に関する事業を行っています。	人件費 2.8 公債費 18.3 一般地域バス運行対策費補助金 0.9	あいち公共交通ビジョン	26.7	24.6	縮小	・愛知環状鉄道設備整備費補助金の終了に伴い予算は縮小する。 ・引き続き、鉄道等の整備・利用促進、乗合バスの運行対策に必要な支援等を行い、円滑な公共交通の実現を図る。	6行政サービスその他
1090	中部国際空港対策事業	03	振興部航空対策課	中部国際空港を発着する就航路線増加便数:74便/週	32円	B	中部国際空港の需要拡大、機能強化等に向けた取組に関する事業を行っています。	人件費 0.6 公債費 11.0 中部国際空港機能拡充推進事業費 0.2 中部国際空港路線誘致促進事業費 0.1		11.8	12.1	現行水準	・引き続き、中部国際空港の需要拡大、二本目滑走路の早期実現に向けた取組を実施する。	6行政サービスその他
1120	情報推進事業	03	振興部情報企画課	4時間以上停止したネットワーク及び情報処理システム数:0件	306円	C	地域の情報化、市町村の電子自治体の推進、県Webサイト及び行政情報通信ネットワーク等の運用管理に関する事業を行っています。	人件費 2.7、公債費 1.0 情報処理システム運営費 8.8 ネットワークパソコン等運営費 5.1 社会保障・税番号制度システム運営費 2.6	あいちICT戦略プラン2020	24.9	28.2	拡大	・行政事務パソコンの更新、三河山間地域における移動通信鉄塔施設整備の補助等により、予算が拡大する。 ・引き続き、コスト削減に努めつつ、利用者の利便性の向上やセキュリティの向上に努める。	6行政サービスその他
1130	名古屋飛行場管理運営事業	03	振興部航空対策課	空港管理者に起因する航空機の運用に係る事故件数:発生なし	308円	C	県営名古屋空港の管理運営、整備、周辺環境対策、利用促進及び「あいち航空ミュージアム」の管理運営に関する事業を行っています。	人件費 3.0 公債費 16.4 管理運営費 7.9 民間航空機生産整備拠点整備関連事業費 3.0 施設整備費 4.8 あいち航空ミュージアム整備費 45.2		34.1	36.7	拡大	・名古屋飛行場及びあいち航空ミュージアムの管理運営費の増等により、予算は拡大する。 ・引き続き、安全・安心かつ効率的な管理運営及び利用促進事業を実施する。 ・あいち航空ミュージアムについては、コンテンツの充実を図るなどミュージアムの魅力を高める取組を実施する。	4インフラ
1140	観光振興事業	03	振興部観光局観光振興課	来県者数:3,982万人 経済効果(観光消費額):7,237億円	100円	C	観光の振興に関する施策の企画及び調査、国内観光事業の振興、観光情報の収集・提供、旅行業の登録等の事業を行っています。	人件費 1.9、公債費 0.9 武待観光情報発信事業費 0.9 首都圏・関西圏プロモーション推進事業費 0.7 愛知県大型観光キャンペーン負担金 1.0	あいち観光戦略	6.8	6.3	縮小	・公債費の減少等により、予算は縮小する。 ・引き続き、「あいち観光戦略」に基づき「武待観光情報発信事業」等を実施するとともに、JRグループと連携した愛知デザインーションキャンペーン(アフターキャンペーン)の展開、新たに女性をターゲットにした魅力発信等により、誘客を図る。	6行政サービスその他
1150	国際観光コンベンション推進事業	03	振興部観光局国際観光コンベンション課	国際会議開催件数:210件 外国人来県者数:255万人	34円	C	外国人観光客の誘客、大規模なイベント・コンベンションの誘致、海外向け観光情報の提供、全国通訳案内士の登録等の事業を行っています。	人件費 1.5 公債費 0.5 ハート・オブ・ジャパン誘客促進事業費 0.5 アジア観光客誘致促進事業費 0.2	あいち観光戦略	3.0	3.5	拡大	・外国人旅行者の受入環境整備や情報発信強化により、予算は拡大する。 ・引き続き、訪日外国人旅行者を本県地域に取り込むため、海外への観光プロモーションを実施するとともに受入態勢の充実を図る。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調査)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
1160	犬山国際ユースホテル管理運営事業	03	振興部観光局観光振興課	施設利用率:30.6%	4円	C	国内外からの観光旅行者等のレクリエーションの場として利用されている犬山国際ユースホテルについて、指定管理者制度を導入することにより、円滑で効率的な管理運営体制の維持を図っています。	公債費0.3 犬山国際ユースホテル管理運営事業0.1	愛知県観光振興基本計画	0.5	0.5	現行水準	引き続き、利用客数の増加と更なる経営改善を目指す。	3施設運営
1510	県民生活総務事業	04	県民文化部 県民総務課	常設展示の来客数8,157人	33円	C	県民文化部職員及び公益的法人等派遣職員の給与、県民生活行政の円滑な運営を図るための管理的経費、戦争に関する資料館調査会の負担金等の事務を行っています。	人件費 2.0 管理事務費 0.5		2.6	2.7	現行水準	・管理的経費については、今後も事務の見直しを進め、より効果的・効率的な執行に努めていく。	1組織管理
1520	情報公開・個人情報保護制度運営事業	04	県民文化部 県民総務課	複数の類似案件を併合する等して答申までの期間を短縮 20.5か月(H28) →11.4か月(H29)	13円	B	開かれた県政を実現するため、愛知県情報公開条例に基づき情報公開制度の運用事務を行うとともに、個人情報の適正な取扱いを図り、個人の権利利益を保護するため、愛知県個人情報保護条例に基づき個人情報保護制度の運用事務を行っています。	人件費0.9		0.9	0.9	現行水準	引き続き審議の迅速化・効率化を図り、情報公開制度及び個人情報保護制度を適正に運用していく。	6行政サービスその他
1530	人権推進事業	04	県民文化部 県民総務課 人権推進室	人権に配慮する人が増えたと思う人の割合(アンケート調査)94.4%	17円	B	人権が尊重され、差別や偏見のない地域社会の構築に向け、県民の人権意識の高揚を図るための啓発等を行っています。	人件費0.7 啓発推進費0.3 隣保館運営費補助金0.3	人権教育・啓発に関する愛知県行動計画	1.3	1.3	現行水準	今後も県民の人権意識の高揚を図るために、啓発等を着実に進めていく。	6行政サービスその他
1540	県民相談・消費生活事業	04	県民文化部 県民生活課	消費生活苦情相談の解決率 99.7%	105円	B	県民相談や県政に関する情報提供を実施し、県民の日常生活の不安の解消を図っています。また、消費者被害の救済・未然防止と消費者啓発・教育など、県民の消費生活の安定と向上のための施策に取り組んでいます。	人件費5.5 消費者行政活性化事業費補助金2.1 消費者行政活性化推進事業費0.3	あいち消費者安心プラン2019	7.0	5.9	縮小	・今後も、県の消費生活総合センターの機能強化を着実に進めるとともに、県内市町村の消費生活相談窓口の充実・強化を支援していく。	6行政サービスその他
1560	旅券発給事業	04	県民文化部 県民生活課	市町村への権限移譲数 16市町村	60円	B	一般旅券発給申請の受理並びに旅券の作成、交付等に関する事務を行っています。	人件費2.6 旅券発給費(業務費)1.9		4.9	4.7	現行水準	・一般旅券の申請受付、作成、交付等の事務について、今後も適正かつ効率的な執行に努めていく。 ・また、県民の方が、より身近な窓口で申請・受取ができるよう、市町村への権限移譲を積極的に進める。	6行政サービスその他
1570	文化学事振興事業	04	県民文化部 文化芸術課	文化活動参加者率 18.5%	138円	C	文化芸術に関する普及啓発や多様な文化芸術活動の支援を行うとともに、そうした文化の多面的な交流を推進しています。また、知事と教育委員会が協議・調整を行う愛知総合教育会議等の運営や、宗教法人の設立・合併・解散・規則変更認証事務、登録免許非課税等証明事務等の宗教法人に係る事務を行っています。	人件費2.5 公債費0.6 文化活動事業費補助金0.2 愛知県文化振興事業団運営費補助金0.3 名古屋フィルハーモニー交響楽団事業費補助金0.8	あいち文化芸術振興計画2022	4.8	4.3	縮小	・愛知県・江蘇省友好書道展、あいち文化芸術振興計画策定が終了したことによる減。 ・あいち文化芸術振興計画2022に基づき、文化芸術に関する普及啓発や文化芸術活動に対する支援等を行うなど各種施策を展開する。	6行政サービスその他
1580	あいちトリエンナーレ事業	04	県民文化部 文化芸術課 トリエンナーレ推進室	あいちトリエンナーレは3年に一度の開催であり、平成29年度は非開催年度	18円	—	県民や芸術関係者、NPO、企業、市町村等と幅広い連携・協働を図りながら、愛知から文化芸術を世界へ発信する国際的な芸術祭を3年ごとに定期的に開催しています。	人件費1.0 あいちトリエンナーレ2019開催準備費0.3 地域展開事業費0.2	あいち文化芸術振興計画2022	3.1	8.5	拡大	平成31年8月1日から10月14日まで、「あいちトリエンナーレ2019」を開催する。	6行政サービスその他
1590	芸術文化センター管理運営事業	04	県民文化部 文化芸術課	芸術文化センター(茶施設)入場者数 1,423,461人	435円	C	愛知県芸術劇場、愛知県文化情報センター、愛知県美術館で構成される総合芸術文化施設であり、本県における文化芸術施策を展開する拠点施設として、芸術創造・文化情報を発信し、多様な鑑賞機会及び文化芸術活動の場を提供しています。	人件費4.0 公債費8.9 管理運営費11.6 美術館運営費1.2 施設設備整備費21.6	あいち文化芸術振興計画2022	101.2	29.9	縮小	・美術館や芸術劇場における改修工事は、30年度までに終了。 ・31年度は、共用部分について老朽化した施設設備の改修を実施し、魅力ある施設の維持と愛知芸術文化センターの更なる活性化を図っていく。	3施設運営
1600	図書館管理運営事業	04	県民文化部 文化芸術課	愛知県図書館の利用者数 2,433,657人	135円	C	図書館の維持管理、図書等資料の購入及び資料の整備等、図書館システムの運用及び保守、資料の閲覧・貸出等のサービス、市町村図書館との相互協力体制の確立及び図書館未設置町村での図書の振興の事務を行っています。	人件費4.7 公債費0.9 図書館管理運営費2.3 施設設備整備費1.8	あいち文化芸術振興計画2022	8.5	9.0	拡大	・今後も地域資料の一層のデジタル化、インターネットに対応したサービス、市町村図書館の支援強化など、拠点図書館としての機能アップを図っていく。 ・OSのサポート切れに伴い、セキュリティを確保するため、図書館システムの更新を行う。	3施設運営
1610	陶磁美術館管理運営事業	04	県民文化部 文化芸術課	陶磁美術館の来館者数 68,463人	81円	E	陶磁文化の振興及び陶磁器に関する文化財の保存並びに住民の陶芸に対する教養の向上を図り、併せて陶磁器産業の発展に寄与するために設置された陶磁美術館の管理運営を行っています。	人件費1.8 公債費2.0 陶磁美術館管理運営費2.0	あいち文化芸術振興計画2022	7.1	6.4	縮小	・価値観の変化、趣味の多様化等、外部環境の変化に対応しながら、陶磁美術館の振興や賑わいの創出を目的としたイベント等魅力ある事業を展開していく。 ・施設設備の改修については縮小となるが、今後も必要に応じた改修を実施していく。	3施設運営
1620	青少年育成推進事業	04	県民文化部 社会活動推進課	10～19歳1千人当たりの非行少年検挙・補導数 3.6人	19円	C	各種青少年育成県民運動を展開するとともに、青少年の健全育成・非行防止を推進するための取組を行っています。	人件費 1.1	あいち子ども・若者育成計画2022	1.4	1.4	現行水準	・今後も、青少年の健全育成・非行防止を推進するため、引き続き、各種県民運動を展開し、特に対応が必要な部分については、重点的に事業展開していく。	6行政サービスその他
1630	民間非営利活動推進事業	04	県民文化部 社会活動推進課	事業報告書の提出率 92.8%	14円	C	特定非営利活動促進法に基づく法人格付与の認証事務及び税の優遇を行う認定事務やNPOとの協働・連携の推進などを行うとともに、その拠点となるあいちNPO交流プラザの運営を行っています。	人件費 1.0	あいち協働ルールブック2004 協働ロードマップ策定手順書	1.1	1.1	現行水準	・今後もNPO法人の認証・認定に係る適切な事務の遂行に取り組んでいく。 ・NPOの資金調達力の向上や組織基盤強化など、NPOの能力向上に取り組んでいく。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調書)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
1635	多文化共生推進事業	04	県民文化部 社会活動推進課 多文化共生推進室	多文化共生に関する出前講座等の参加人数459人	35円	C	多文化共生社会の形成に向けた啓発活動等各種施策、外国人児童生徒等への日本語教育、あいち医療通訳システム推進協議会に関する事業を行っています。	人件費1.2 愛知県国際交流協会運営費補助金1.2	あいち多文化共生推進プラン2022	2.9	3.0	現行水準	改正入管法の施行により外国人県民のさらなる増加が見込まれることから、外国人相談体制の拡充や、外国人県民に対する地域への早期適応の推進などに取り組む。	6行政サービスその他
1640	男女共同参画推進事業	04	県民文化部 男女共同参画推進課	県の審議会等に占める女性委員の割合0.78ポイント上昇(前年度比)	32円	C	男女共同参画の推進に向けた取組及び働く場における女性の活躍促進のための取組を行っています。	人件費1.3 あいち男女共同参画財団補助金0.7 女性の活躍促進事業費0.1	あいち男女共同参画プラン2020	2.6	2.7	現行水準	・県の審議会等に占める女性委員の割合を40%以上にすることを旨として、登用の推進を図っていく。 ・「女性の活躍」を更に加速化していくため、中小企業の具体的な取組を促すための取組等を実施していく。	6行政サービスその他
1650	交通安全推進事業	04	県民文化部 地域安全課	年間の交通事故死者数12人、5.7%減少(H28比) 交通事故の死傷者数3,255人、6.4%減少(H28比)	26円	B	安全で快適な交通社会の実現と、交通事故による犠牲者の減少を目指し、県民総ぐるみによる交通安全県民運動を推進するとともに、交通安全に関する各種の広報啓発活動を実施しています。	人件費1.3 交通安全県民運動費0.3 多発事故対策推進事業費0.4	第10次愛知県交通安全計画	2.0	2.0	現行水準	・交通事故死者数を着実に減少させるため、高齢者の事故防止やドライバーの運転マナーの向上、車両運転中におけるスマートフォン対策、横断歩道における歩行者保護対策に加え、新たに原付・自動二輪車の事故防止に重点を置いた取組を実施する。	6行政サービスその他
1660	安全なまちづくり推進事業	04	県民文化部 地域安全課	刑法犯認知件数4,743件、6.8%減少(H28比)	23円	B	犯罪が起きない安全なまちづくりを積極的に推進するため、防犯意識の高揚や地域防犯力の向上など、各種施策を展開し、刑法犯認知件数の減少に取り組んでいます。	人件費1.5 自主防犯活動推進事業費0.1	あいち地域安全戦略2020	1.5	1.8	拡大	・住宅対象侵入盗や特殊詐欺など県民の安全・安心を脅かす犯罪を減少させるため、自主防犯活動の更なる推進や、地域と連携した取組の強化を図る。また、犯罪をした者等の立ち直りを支援し、円滑な社会復帰を促進する。 ・性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センターの運営を支援するなど、被害者に対する支援体制を強化する。	6行政サービスその他
1680	女性総合センター管理運営事業	04	県民文化部 男女共同参画推進課	ホール利用率14.8ポイント上昇(前年度比)	56円	C	男女共同参画の拠点施設として設置された愛知県女性総合センターの管理運営を行っています。	公債費4.0 管理運営委託費1.5 施設整備整備費0.3	あいち男女共同参画プラン2020	8.8	8.9	現行水準	・指定管理者の提案に基づき、利用者サービスの向上及び更なる利用促進を図っていく。 ・また、利用者が安心して施設を利用できるように必要な施設設備の修繕等を行っている。	3施設運営
1690	統計調査事業	04	県民文化部 統計課	就業構造基本調査を始め15の統計調査を実施	138円	C	国勢調査をはじめとする人口、経済、社会、教育などの各部門にわたる統計調査を実施するとともに、調査結果の分析・整理、統計情報の提供を行っています。	人件費8.7 就業構造基本調査費0.6 労働力調査費0.6		15.5	14.6	縮小	住宅・土地統計調査終了による減。周知調査である「全国家計構造調査」、「農林業センサス」を始めとする各種統計調査について、正確かつ効率的な統計の作成に取り組む。	6行政サービスその他
1700	公立大学振興事業	04	県民文化部 学事振興課	評価委員会による29年度の全体評価「おおむね順調に実施している」	716円	B	公立大学法人の運営に必要な運営費交付金の交付、老朽化等の著しい県立芸術大学の施設整備、法人の業務の実績に対する評価等を行うための愛知県公立大学法人評価委員会の運営等の事務を行っています。	人件費0.6 公債費18.2 公立大学法人運営費交付金49.3	愛知県公立大学法人第二期中期目標	77.4	66.8	縮小	・引き続き、公立大学法人に運営費交付金を交付する。 ・芸術大学美術学部校舎(新デザイン棟)整備費については、建設工事が完了したため事業終了。	6行政サービスその他
1710	私立学校振興事業	04	県民文化部 学事振興課 私学振興室	指導検査における要指導法人の比率10%	7,665円	C	父母負担の軽減、教育条件の維持向上、経営の安定化を図るため、知事が所管する私立学校への補助金の事務を行っています。	人件費2.4 私立学校経常費一般補助金374.9 私立高等学校等授業料軽減補助金131.2 私立高等学校入学納付金補助金13.9		608.2	630.9	現行水準	補助金の適正な執行を図るため、引き続き学校法人に対して説明会を通じて補助制度を周知するとともに、指導検査を通じて補助金の適正な執行を促していく。	2給付
2010	防災総務事業	05	防災局防災危機管理課	—	19円	—	防災局に属する職員の人事、予算経理に関する事務や、防災局所管事項の広報及び広聴に関するとりまとめ等を行っています。	人件費1.2 防災総務事業費0.6		1.0	1.0	現行水準	・総務事務に係るコピー代や郵送料等の経費について見直しを進め、さらなる縮減に努める。	1組織管理
2020	防災政策・啓発事業	05	防災局防災危機管理課	県地域防災計画への防災上の重要課題の的確な反映1回	25円	C	防災対策の総合的な企画調整・推進、県防災会議の実施、県民への防災思想の普及啓発、防災協働社会の形成推進及び防災ボランティアの普及・育成等の事業を行っています。	人件費1.6 防災計画推進事業費0.05 産学官連携地域強靱化推進事業費0.1	第3次あいち地震対策アクションプラン	2.1	2.3	拡大	・今後も引き続き、防災対策の総合的な企画調整や県民への防災意識の普及啓発を行う。 ・風水害に対する災害ボランティアやNPO、自主防災組織との連携体制の構築を図る。	6行政サービスその他
2030	危機管理体制整備事業	05	防災局防災危機管理課	Em-Net導通試験参加市町村数54 安否情報システム訓練参加市町村数54 市町村BCPを策定した市町村数47	6円	C	国民保護法に基づく国民保護措置を円滑に実施できる体制の整備、大規模地震発生時に行政機関が災害応急対策や優先度の高い業務を適切に実施するための業務継続計画の推進の事業を行っています。	人件費0.4 国民保護対策推進費0.01 愛知県大規模災害時業務継続計画推進費0.002	愛知県庁業務継続計画	0.6	0.5	縮小	・ラグビーワールドカップ2019開催に向けた、有事の対応能力向上を図るための国費による重点訓練が完了したため、予算額が縮小する。	6行政サービスその他
2040	災害対策事業	05	防災局災害対策課	警戒体制初動配備率100%	254円	C	防災訓練の実施、高度情報通信ネットワークの管理運営、市町村が実施する防災対策事業に対する支援等、地震、風水害等の災害に対する災害応急対策の体制整備と強化等の事業を行っています。	人件費4.2 初動体制整備費0.3 南海トラフ震等対策事業費補助金2.0 高度情報通信ネットワーク運営費2.8	第3次あいち地震対策アクションプラン	28.4	43.7	拡大	・全都道府県が拠出した被災者生活再建支援基金が、平成28年熊本地震や近年の大規模な風水害に伴う支援金支給による残高が減少し、安定的な支援金支給に支障をきたすおそれがあることから、追加拠出を行う。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調査)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
2050	防災ヘリコプター管理運営事業	05	防災局消防保安課	出動所要時間 昼間23分	91円	A	防災ヘリコプター「わかしやち」を運航し、災害応急活動、火災防ぎょ活動、救急活動、救助活動等を行っています。	人件費0.2 防災ヘリコプター管理運営事業費23.5	第3次あいち地震対策アクションプラン	3.0	7.5	拡大	・今後も引き続き、防災ヘリコプターによる情報収集活動及び救助活動等を行っていく。 ・平成29年度の防災ヘリコプターの購入に係る公債費が増加するため、予算額が拡大する。	6行政サービスその他
2060	石油コンビナート等防災対策事業	05	防災局消防保安課	石油コンビナート等防災訓練の参加人数 450人	28円	B	石油や高圧ガス等の危険物を大量に貯蔵し取り扱っている石油コンビナート等特別防災区域の災害の発生及び災害の拡大を防止する事業を行っています。	人件費0.1 石油貯蔵施設周辺地域整備市町村事業費交付金1.8	第3次あいち地震対策アクションプラン	2.2	2.2	現行水準	・災害時に備え、石油コンビナート等防災訓練や泡消火薬剤施設整備を進め、石油コンビナート防災対策を行っていく。	6行政サービスその他
2070	消防連絡調整事業	05	防災局消防保安課	心肺停止傷病者に対する1か月後の社会復帰率 36.0%	47円	C	市町村の消防に関する助言・連絡調整、火災予防思想の普及啓発、消防施設の強化に関する事業を行っています。	人件費2.1 消防連絡調整事務費0.04 危険物取扱者・消防設備士講習免状交付事務委託費0.9	第3次あいち地震対策アクションプラン	4.5	5.6	拡大	・ラグビーワールドカップ2019の開催に伴い、災害の未然防止及びテロを含む各種災害に対する迅速な対応を行うことを目的とした消防・救急の特別監査を行う。	6行政サービスその他
2080	消防学校管理運営事業	05	防災局消防保安課	入校者の卒業率 99%	49円	C	県内市町村(名古屋を除く)の消防職員等を対象にした教育訓練期間である県立消防学校の運営を行っています。	人件費1.2 消防学校管理運営事業費1.8	第3次あいち地震対策アクションプラン	3.8	4.6	拡大	・引き続き、計画的に消防職員等の育成を行っていく。 ・教育機能の充実を図るとともに、老朽化した既存施設の長寿命化を進めるため、消防学校整備にかかる実施設計を行う。	6行政サービスその他
2090	産業保安事業	05	防災局消防保安課 産業保安室	火災及び高圧ガス事故件数 78件	39円	C	電気、火災、高圧ガス、液化石油ガスを取り扱う者に対する許認可等を行っています。	人件費2.9 電気工事取締事業費0.05 高圧ガス保安事業費0.1		3.1	3.1	現行水準	・今後も引き続き、電気、火災、高圧ガス、液化石油ガスを取り扱う者に対する許認可や、事故の縮減を図るため、事故防止啓発等を行っている。	6行政サービスその他
2100	災害救助事業	05	防災局災害対策課	基金積立額の法定積立額の到達率 110%	2円	B	災害救助法に基づき、一定規模以上の災害が発生した場合の各種救助の実施や、その財源にあてるための災害救助基金の積み立てを行っています。	災害救助基金利子収益積立金0.07		0.1	0.1	現行水準	・災害に備え、引き続き、災害救助基金の積み立てを行う。	6行政サービスその他
2510	環境総務事業	06	環境部環境政策課	-	39円	-	環境部の総務・人事・予算・経理等の管理事務等を行っています。	人件費2.8 環境総務事業費0.1		2.0	1.9	現行水準	今後も部の総務・人事・予算・経理等の管理事務等を適切に行う。	1組織管理
2520	環境政策事業	06	環境部環境政策課	あいち環境づくり推進協議会構成各団体の環境保全活動内容提出率100%	89円	B	環境審議会の運営、公害紛争の処理、地域環境監視班の運営、環境基本計画の推進、環境保全の普及推進、公害健康被害補償及び環境対策資金に関する事業を行っています。	人件費2.3 公害健康被害補償費4.2	第4次愛知県環境基本計画	7.6	7.3	現行水準	今後も多様な主体が連携協力した取組を行うことができるよう、各事業により環境政策を推進する。	6行政サービスその他
2540	環境活動推進事業	06	環境部環境活動推進課	県民へのアンケート調査により事業効果ありの回答割合 92.1%	85円	C	環境マネジメントシステムの運用、環境学習の推進、エコアクションの推進、環境影響評価制度の運用及び化学物質の適正管理の促進に関する事業を行っています。	人件費4.7	愛知県環境学習等行動計画	7.4	6.9	現行水準	今後も引き続き県民の環境保全に対する意識の高揚を図るため、環境学習や環境保全に関する啓発等を行う。	6行政サービスその他
2550	大気環境事業	06	環境部水大気環境課	大気汚染監視有効測定項目の取得率 100%	85円	B	大気汚染、騒音、振動及び悪臭に係る環境保全対策の企画及び推進、環境保全のための調査、指導及び規制等に関する事業を行っています。	人件費3.8 環境保全規制調査費0.7 環境監視施設費2.2		6.1	5.8	現行水準	・今後も、大気環境の保全のために、工場、事業場への指導や大気環境調査を継続実施する。 ・また、大気汚染の常時監視を行うため、老朽化した測定機器の更新を行う。	3行政サービスその他
2560	地球温暖化対策事業	06	環境部地球温暖化対策課	二酸化窒素及び浮遊粒子状物質に係る大気汚染環境基準の達成率100%	94円	C	「あいち地球温暖化防止戦略2030」及び「あいち自動車環境戦略2020」の推進に向けて、省エネルギーや再生可能エネルギーの利用拡大、次世代自動車等先進エコカーの普及促進や自動車排出ガス対策等に関する事業を行っています。	人件費3.4 あいち地球温暖化防止戦略費1.3 あいち自動車環境戦略費1.3 低炭素水素サプライチェーン事業化推進費0.1 二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金返還金1.3	あいち地球温暖化防止戦略2030 あいち自動車環境戦略2020 愛知県次世代自動車充電インフラ整備・配置計画	9.0	9.8	拡大	平成30年10月に制定した「愛知県地球温暖化対策推進条例」に基づき「あいち地球温暖化防止戦略2030」や、「あいち自動車環境戦略2020」の推進に向けて、引き続き、省エネルギー、再生可能エネルギーの利用拡大、次世代自動車等先進エコカーの普及促進及び自動車排出ガス対策等に関する事業を行う。	6行政サービスその他
2570	水地盤環境事業	06	環境部水大気環境課	公共用水域水質調査生活環境項目における環境基準達成率(BOD、COD、全窒素、全磷) 86.3%	113円	C	水質汚濁、土壌汚染、地盤沈下に関する調査及び規制指導、浄化槽に関する設置費助成、維持管理指導及び保守点検業者の登録等に関する事業を行っています。	人件費5.8 環境保全規制調査費1.5 浄化槽設置費補助金0.9		9.9	10.3	現行水準	・効率的な執行により、経費節減を図る。 ・今後も水質環境基準達成のため、分析機器の適切な維持管理を行い、水質の監視・指導体制を確保していく。	6行政サービスその他
2580	環境調査センター管理運営事業	06	環境部環境政策課	センターホームページアクセス件数55,114件	32円	A	環境調査センターの管理運営事務等及び環境保全に係る調査研究等に関する事業を行っています。	人件費0.8 運営費0.8 整備推進費0.1		30.2	6.0	縮小	・今後も環境調査センターの適切な維持・管理を行っていくとともに、平成32年4月の供用開始に向けて、PFI方式による施設整備を進めていく。 ・PFI方式による施設整備費の減による予算額の減。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調書)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
2590	資源循環推進事業	06	環境部資源循環推進課	廃棄物の排出量の目標値に対する削減率 産業廃棄物 1.5%	262円	C	循環型社会の形成に向けて、愛知県廃棄物処理計画に基づく、3Rや循環ビジネスの促進、廃棄物の適正処理の推進、廃棄物処理施設整備促進等に関する事業を行っています。	人件費5.5 循環型社会形成推進費3.1	愛知県廃棄物処理計画 あいち地域循環圏形成プラン	22.5	22.3	現行水準	・「愛知県廃棄物処理計画(平成29年度～33年度)」に掲げる目標の達成に向け、引き続き廃棄物の発生抑制や減量化、資源化促進など各種施策を推進する。 ・本県の持つ地域ポテンシャルを十分に生かし、これまで培ってきた資源循環の取組を加速・発展させるため、「あいち地域循環圏形成プラン」に掲げる施策を推進する。	6行政サービスその他
2600	廃棄物監視指導事業	06	環境部資源循環推進課廃棄物監視指導室	特別機動班監視パトロールによる適正化率 86.9%	90円	B	産業廃棄物等の適正処理の確保と不法投棄等の不適正処理の未然防止を図るため事業者・処理業者等に対する指導・監視や、PCB廃棄物の適正処理の推進を図るため保管事業者の指導等に関する事業を行っています。	人件費2.2 産業廃棄物処理対策費0.6 PCB廃棄物適正処理推進事業費4.0	愛知県ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理計画	7.2	6.7	縮小	・産業廃棄物の適正処理確保を図るため、今後も事業者・処理業者等に対して随時立入検査等を実施し、指導・監視していく。 ・県有施設PCB廃棄物について、処理期限内(32年度)に全て処理できるよう、計画的に処理していく。 ・県内事業者が保有している未把握のPCB含有機器について実態調査を行うとともに、期限内処理の指導を行う。 ・PCB廃棄物処理基金出金について、事業目的達成(目標積立額に到達)のため、廃止する。	6行政サービスその他
2620	自然環境保全事業	06	環境部自然環境課	生物多様性セミナー参加人数(定員に対する率) 92%	70円	C	「あいち生物多様性戦略2020」に基づき、生態系ネットワークの形成、生態系の調査、東海自然歩道の運営・整備、国立公園及び県立自然公園の計画、鳥獣保護管理事業計画の実施、希少野生動物種の保全、移入種及び外来生物対策、自然環境保全地域の維持管理等に関する事業を行っています。	人件費4.4 あいち生物多様性戦略費0.1 東海自然歩道費0.3	あいち生物多様性戦略2020	6.7	6.9	現行水準	・引き続き県民、事業者等の多様な主体が協働し生態系ネットワーク形成を進める取組「あいち方式」を推進することにより、「愛知目標」の達成に貢献していく。 ・自然環境の保全と再生のガイドラインのチェックシートを活用事例数や、外来種防除研修会、生物多様性セミナーの参加人数の増加を目指し、今後も、各事業のPRを積極的に行う。 ・農林業被害や生態系被害等の防止のため、新たに指定管理鳥獣捕獲等事業を実施する。	6行政サービスその他
2630	自然公園施設管理運営事業	06	環境部自然環境課	自然公園施設の利用者数 72万人	11円	A	国立公園内に設置した自然公園施設について、利用者の安全で快適な利用を確保するため、老朽化した施設の修繕、再整備を行うとともに、清掃・点検等の管理運営を指定管理者に委託して運営を行っています。	人件費0.2 運営費0.3 整備費0.3	あいち生物多様性戦略2020	0.7	1.9	拡大	・引き続き施設の適切な維持管理を行うとともに、利用者の安全で快適な利用を確保するため、老朽化した施設の修繕を進めていく。 ・面ノ木公園施設の移管に向け、施設の新設、撤去、修繕工事を実施する。	3施設運営
2640	弥富野鳥園管理運営事業	06	環境部自然環境課	野鳥園利用者数 6万2千人	9円	B	野鳥の生息地の保全、野鳥を観察するための施設の利用促進、野鳥に関する資料の展示、野鳥に関する調査その他野鳥の保護に必要な事業等を指定管理者に委託して運営を行っています。	人件費0.2 管理運営委託費0.4	あいち生物多様性戦略2020	0.6	0.6	現行水準	・来園者の利便性を向上するため、保護地内の橋を修繕し、引き続き施設の魅力向上を図るための整備を進め、利用者数の増加を図っていく。	3施設運営
3010	健康福祉総務事業	07	健康福祉部健康福祉総務課	県立健康福祉施設の修繕等 19施設 へき地等派遣医師充足率 78%	366円	C	健康福祉部における総務・人事・広報・企画・予算・経理等の内部管理事務を行っています。	人件費7.9 県立健康福祉施設整備費0.7 愛知公園協会運営費補助金0.5 自治医科大学運営費負担金1.3 地域医療介護総合確保基金積立金70.1		54.3	73.2	拡大	・地域医療介護総合確保基金積立金について、介護施設等の整備、地域医療の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業の増により増額する。 ・今後も、健康福祉行政の円滑な運営のため、内部管理事務等を確実にやっていく。	1組織管理
3020	地域福祉事業	07	健康福祉部地域福祉課	民生委員・児童委員一人あたりの活動件数 127件	414円	C	民生委員、社会福祉協議会を始めとした社会福祉団体やボランティアなどの協力を得ながら、地域での福祉を推進するための事業を実施するほか、高度化・多様化する福祉ニーズに対応できる人材の養成と確保を図っております。	人件費1.9 民生委員費2 民間社会福祉施設運営費補助金11.7 民間社会福祉施設職員退職手当共済事業費補助金9.9	あいち健康福祉ビジョン 愛知県地域保健医療計画	33.5	33.3	現行水準	・今後も地域での福祉を推進するための事業を実施するほか、高度化・多様化する福祉ニーズに対応できる人材の養成と確保を図っていく。	6行政サービスその他
3025	生活困窮者対策事業	07	健康福祉部地域福祉課	県内のホームレス数の減少 271人(H28実績)245人(H29実績)	23円	C	生活に困窮する者に対して、相談支援等により自立を図るとともに、住宅費相当額の給付、生活資金の貸付、矯正施設退所者等への支援を行っています。	人件費0.4 自立支援事業費 0.4 生活福祉資金貸付事業費補助金0.4	第3期愛知県ホームレス自立支援施策等実施計画	2.3	2.9	拡大	・子どもの学習支援事業を拡大するなど、子どもの貧困対策に係る必要な事業を実施していく。	6行政サービスその他
3030	医療福祉計画事業	07	健康福祉部医療福祉計画課	統計調査結果HPへのアクセス件数(添付ファイルを除く)30,624件 地域包括ケアシステム構築に向けた取組を実施している市町村数43市町村 特定保健師の充足率100%	58円	B	厚生統計調査の実施、地域包括ケアシステムの構築、市町村保健活動の支援など健康福祉の向上に資する各種施策の推進を図りつつ、あいち健康福祉ビジョン・地域保健医療計画の推進を図っています。	人件費3.7 厚生統計調査費0.2 保健医療福祉推進費0.2 地域包括ケア推進費0.2	あいち健康福祉ビジョン 愛知県地域保健医療計画	4.1	4.8	拡大	・地域包括ケアシステムの構築を推進するため、高齢者が参加しやすいように配慮した通いの場の設備促進に向けた高齢者地域コミュニティ参加促進事業を新たに実施する。	6行政サービスその他
3035	遺家族等援護事業	07	健康福祉部地域福祉課	戦傷病者、戦没者遺族等の支援事業への参加人数6,074人	10円	B	旧軍人・軍属又は準軍属であった者に関する、戦傷病者戦没者遺族等援護法、恩給法、特別給付金支給法及び特別弔慰金支給等による援護を行っています。また、中国残留邦人等に対して地域定着、自立の支援を行っています。	人件費0.7 援護業務事務費0.3		1.0	1.0	現行水準	・旧軍人・軍属又は準軍属及びその遺族等の援護や中国残留邦人等の自立の支援を引き続き実施していく。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調査)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
3040	国民健康保険事業	07	健康福祉部国民健康保険課	国保会計の経常収支 黒字	7,209円	C	国民健康保険事業の健全な運用及び財政の安定化を推進するため、保険者に対する助言・財政支援を行うとともに、保険医療の質的向上及び療養の給付の適正化を図るため、保険医療機関等に対する指導を実施しております。	国民健康保険財政調整交付金315.5 国民健康保険基金安定制度負担金186.2 国民健康保険高額医療費共同事業負担金38.5	愛知県国民健康保険運営方針	557.1	555.5	現行水準	*今後も、国民健康保険制度を運営、指し渡していくにあたり、県が負担すべき事業を継続していく。	2給付
3045	健康づくり事業	07	健康福祉部保健医療局健康対策課	脳血管疾患の年齢調整死亡率(10万人対) H29実績 男性34.2、女性20.7	114円	C	県民の健康を増進し疾病を予防するため、生活習慣病対策、がん対策、歯科口腔保健対策等を総合的に推進しています。	健康増進事業費補助金2.5 がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金0.9	健康日本21あいち新計画 愛知県がん対策推進計画(第3期) 愛知県歯科口腔保健基本計画	10.7	10.8	現行水準	*今後も、子どもから高齢期に至るまで各ライフステージに応じた各種健康づくりの取組を確実に進めていく。	6行政サービスその他
3050	感染症対策事業	07	健康福祉部保健医療局健康対策課	全結核罹患率(人口10万人当たり)14.3人 保健所における肝炎ウイルス検査の実施639回	292円	C	法律や計画等に基づき、感染症の発生を防止し、また、患者発生時にはそのまん延を防止するための防疫活動を行うことにより、公衆衛生の向上を図るとともに、患者の受療促進のために医療費を給付し、負担軽減を図っております。	人件費11.9 B型・C型肝炎患者医療給付費4.9 予防接種対策費補助金1.1	愛知県感染症予防計画 愛知県結核対策プラン 愛知県肝炎対策推進計画 新型インフルエンザ等対策行動計画	22.9	24.2	拡大	*新型インフルエンザ発生時において、県内のまん延防止のため、新型インフルエンザ対策事業を拡大して実施する。	2給付
3055	難病等対策事業	07	健康福祉部保健医療局健康対策課	難病患者・家族教室開催回数 55回	1,103円	D	難病患者、ハンセン病回復者、原爆被爆者等に対する医療費の助成や日常生活の支援等を実施する。	人件費5.2 指定難病医療給付費68.3 被爆者手当8.2		62.7	68.8	拡大	*当事業全体としては、難病の医療給付が増加することが見込まれるため、予算額は拡大する。 *30年度評価を踏まえ、難病患者の各地域のニーズを把握し、指標、目標の真直しを検討していく。 *ハンセン病回復者、原爆被爆者に対する医療費助成や日常生活支援については、継続して各種施策を確実に進めていく。	2給付
3090	あいち健康の森健康科学総合センター管理運営事業	07	健康福祉部保健医療局健康対策課	健康プラザ利用者数 294,898人	222円	C	県民の健康づくりを総合的に推進する拠点施設である、あいち健康の森健康科学総合センターの管理運営を指定管理者に委託しています。	人件費 0.7 公債費 8.1 管理運営委託費 9.0	健康日本21あいち新計画	20.0	19.8	現行水準	*今後も、県民の健康づくりを支援する中心施設として、健康づくり支援サービスを充実し、利用者の増加に努めていく。	3施設運営
3095	生活保護事業	07	健康福祉部地域福祉課	改善措置状況(改善済件数/監査での指摘件数)100%	16円	C	県福祉事務所における生活保護の実施に係る事務費や、市を含めた各福祉事務所に対し監査を実施するための人件費等を確保し、生活保護法施行事務の適正実施のための体制整備を行っております。	人件費 0.7 就労支援相談事業費 0.1 生活保護事務費 0.3		1.2	1.2	現行水準	*今後も各福祉事務所に対する監査等を通じて、生活保護の適正な運営を図っていく。	6行政サービスその他
3100	生活保護扶助事業	07	健康福祉部地域福祉課	生活に困窮するすべての人が健康で文化的な生活を営めるよう必要な援助の実施	479円	-	生活保護法に基づき、生活に困窮するすべての人が健康で文化的な生活を営めるよう、困窮の程度に応じた経済的援助を行うとともに、その自立助長を図ることを目的とし必要な援助を行っております。	人件費2.8 医療扶助14.2 生活扶助費7.4 生活保護費負担金(住所不定分)6.6		36.9	36.5	現行水準	*生活保護を必要とする者に対して、経済的援助や自立助長のための援助など必要な支援を引き続き実施していく。	2給付
3105	児童福祉事業	07	健康福祉部児童家庭課	遺児手当受給者数 24,450人	296円	C	遺児手当の支給や、児童委員への活動費用の支弁等を行うことにより児童福祉施策の推進を図っております。	人件費2.4 遺児手当支給費16.8 児童委員費1.7	あいち はぐみんプラン 2015-2019	22.6	29.7	拡大	*児童の健全育成と福祉の増進を図るため、必要な施策を実施していく。	2給付
3110	子育て支援事業	07	健康福祉部子育て支援課	産休・病休代替職員設置費支給人員2,002人 子育て家庭優待事業の年間新規協賛店舗数250店舗 保育所の施設整備46か所	2,847円	C	児童を養育する者に対する児童手当の支給、子育て支援対策基金を活用した事業を始めとした子育て支援や少子化対策等を実施する事業を行っています。	人件費1.6 少子化対策推進事業費0.1 児童手当負担金187.9 保育補助者雇上強化事業費補助金1.6 子育て支援対策基金事業費61.3	あいち はぐみんプラン 2015-2019	190.7	235.4	拡大	*待機児童解消等に向け、保育所等整備を行う等引き続き子育て支援施策を実施していく。 *幼児教育・保育の無償化の導入を円滑に実施するための支援を新たに実施していく。	2給付
3115	子ども医療事業	07	健康福祉部国民健康保険課	子ども医療制度実施率 100%	1,125円	B	子どもが必要な医療を安心して受けられるように、医療保険制度における自己負担相当額を公費で支給している市町村に対し、経費の1/2を補助しております。	医療費補助金83.5 事務費補助金1.4		86.5	86.8	現行水準	*今後も、子どもが必要な医療を安心して受けられるように、医療保険制度における自己負担相当額を公費で支給している市町村に対し助成していく。	2給付
3120	母子健康福祉事業	07	健康福祉部児童家庭課	児童扶養手当受給者数 2,357人	489円	D	児童扶養手当の支給、ひとり親家庭への支援、不妊治療に対する助成、先天性代謝異常児を早期に発見するためのスクリーニング検査等を行うことにより母子の福祉・保健施策の推進を図っております。	人件費 5.2 児童扶養手当支給費 11.7 特定不妊治療費助成事業費 9.6 小児慢性特定疾患医療給付費 7.5	あいち はぐみんプラン 2015-2019	38.8	40.7	現行水準	*引き続き、児童扶養手当の支給、ひとり親家庭への支援、不妊治療に対する助成等、母子健康福祉施策の推進を図る。	2給付
3130	女性相談センター管理運営事業	07	健康福祉部児童家庭課	相談件数 13,291件	17円	C	女性相談センターにおいて、女性からのさまざまな悩みごとや配偶者からの暴力に関する相談に応じ、必要な支援を行うとともに、保護を要する女性の一時保護を実施しております。	人件費0.4 一時保護所費0.3	配偶者からの暴力防止及び被害者支援基本計画	1.6	1.6	現行水準	*今後も、要保護女子及びDV被害者等のために相談や一時保護等必要な支援を迅速かつ適切に行っていく。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調書)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
3135	母子・父子家庭医療事業	07	健康福祉部国民健康保険課	母子・父子家庭医療制度実施率 100%	307円	B	母子・父子家庭の方が必要な医療を安心して受けられるように、医療保険制度における自己負担相当額を公費で支給している市町村に対し、経費の1/2を補助しております。	医療費補助金22.8 事務費補助金0.3		23.7	23.5	現行水準	*今後も、母子・父子家庭の方が必要な医療を安心して受けられるように、医療保険制度における自己負担相当額を公費で支給している市町村に対し助成していく。	2給付
3140	児童相談センター管理運営事業	07	健康福祉部児童家庭課	相談処理率100%	273円	C	児童相談センターにおいて、児童虐待相談や非行相談、心身障害相談など児童に関するあらゆる相談に対し、専門的な対応を行うとともに、保護を要する児童の一時保護を実施しております。	人件費 17.3 一時保護費 0.9	あいち はぐみんプラン 2015-2019	22.4	22.4	現行水準	*児童福祉法の改正に伴い、児童福祉司等の専門職員を増員し、児童相談センターの体制強化を図っていく。	6行政サービスその他
3145	児童自立支援施設管理運営事業	07	健康福祉部児童家庭課	退所児童のうち、家庭復帰児童の割合77%	62円	B	不良行為をなすおそれのある児童等が入所する県立の児童自立支援施設「愛知学園」において、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その自立を支援しております。	人件費 3.7 児童自立支援施設設備費 0.3		4.8	4.8	現行水準	*今後も入所児童の自立を支援するため、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行っていく。	3施設運営
3150	児童厚生施設管理運営事業	07	健康福祉部子育て支援課	愛知こどもの国入園者(推計)351,850人 海南こどもの国入園者(推計)509,050人 児童総合センター入館者数374,286人 愛知こどもの国の国見直し(指定管理料削減)113,527,610円	91円	C	児童の健康を増進し、その情操を豊かにすることで、児童の健全な育成を図るため設置された県立児童厚生施設として、愛知こどもの国、海南こどもの国及び児童総合センターの運営を実施する事業を行っています。	人件費0.3 こどもの国費2.5 児童総合センター管理運営委託費1.6 施設設備整備費1.0	あいち はぐみんプラン 2015-2019	5.9	5.6	現行水準	*児童の健全育成のため、施設の利用拡大・活性化を図るとともに、必要な修繕を行っていく。	3施設運営
3155	児童福祉施設事業	07	健康福祉部児童家庭課	措置児童数15,446人	1019円	D	児童福祉施設(乳児院、児童養護施設、母子生活支援施設等)や里親等に入所措置又は委託された児童等の処遇を適切に維持するため、入所等に係る費用を支弁又は負担しております。	人件費 11.5 児童福祉措置費支弁金 69.9 婦人保護措置費支弁金 1.6	あいち はぐみんプラン 2015-2019	85.0	92.7	拡大	*今後も入所等に係る費用の支弁又は負担をし、入所児童等の処遇を適切に維持していく。	2給付
3165	子育て支援施設事業	07	健康福祉部子育て支援課	低年齢児途中入所円滑化事業担当保育士数135人 1歳児保育実施事業対象児童数(月平均)5,030人 第三子保育料無料化事業対象児童数1,909人 放課後児童クラブの実施箇所数1,406か所	2,473円	C	私立保育所、私立認定こども園の施設型給付費の支給や、放課後児童クラブの運営費を補助し、保育・放課後児童対策を実施する事業を行っています。	人件費10.6 施設型教育・保育給付費131.2 地域型保育給付費負担金20.8 地域子ども・子育て支援事業費補助金51.1 保育所運営費補助金6.0 認定こども園施設整備費補助金11.0	あいち はぐみんプラン 2015-2019	226.5	264.5	拡大	*住民ニーズに基づき、放課後児童クラブの設置促進を図るため、整備費・運営費の支援を行うなど、放課後児童施策を実施する。 *施設型教育・保育給付費等において、幼児教育・保育の無償化分を拡充し、住民ニーズに基づき各種保育サービス等の実施を支援していく。	6行政サービスその他
3170	高齢福祉事業	07	健康福祉部高齢福祉課	老人クラブ加入率 20% 軽費老人ホームの利用延べ人員 31,131人	235円	C	高齢者の生きがい対策、認知症高齢者の支援対策及び軽費老人ホームの利用料助成に関する事務を行う。	人件費1.2 軽費老人ホーム利用料補助金11.8 生きがい対策費1.6 認知症介護研究・研修運営費補助金1.1	第7期愛知県高齢者健康福祉計画	19.2	20.4	拡大	*今後も、高齢者の生きがい対策、認知症高齢者の支援対策及び軽費老人ホームの利用料助成を行っていく。 *県が指定する認知症疾患医療センターに新たな専門職員を配置し、認知症診断後の患者及び家族に対する生活支援の相談機能を強化する。 *構想推進の中核的な役割を果たす国立長寿医療研究センターの機能を強化し、研究を推進するための新機軸整備に対して支援していく。	6行政サービスその他
3175	後期高齢者医療事業	07	健康福祉部国民健康保険課	愛知県後期高齢者医療広域連合の経常収支の均衡	9,720円	B	高齢者の適正な医療の確保を図るため、後期高齢者医療制度の運営主体である愛知県後期高齢者医療広域連合及び窓口業務を行う県内市町村に対し、助言及び財政支援を行っております。	後期高齢者医療費負担金 599.9 後期高齢者医療保険基金安定制度負担金 102.5 後期高齢者医療財政安定化基金新規積立金 0.9	第3期愛知県医療費適正化計画	763.0	774.4	現行水準	*今後も、高齢者の適正な医療の確保を図るため、後期高齢者医療制度の運営主体である愛知県後期高齢者医療広域連合及び窓口業務を行う県内市町村に対し、必要な助言及び財政支援を行っていく。	2給付
3180	後期高齢者福祉医療事業	07	健康福祉部国民健康保険課	後期高齢者福祉医療制度実施率 100%	818円	B	ねたきり、認知症の高齢者や一定の障害のある高齢者が必要な医療を安心して受けられるように、医療保険制度における自己負担相当額を公費で支給している市町村に対し、経費の1/2を補助しております。	医療費補助金61.0 事務費補助金0.6		62.3	65.4	現行水準	*今後も、ねたきり・認知症の高齢者や一定の障害のある高齢者が必要な医療を安心して受けられるように、医療保険制度における自己負担相当額を公費で支給している市町村に対し助成していく。	2給付
3185	介護保険事業	07	健康福祉部高齢福祉課	地域包括支援センター設置数 221か所	9,109円	C	介護保険法で定められている経費の一部を負担するとともに、介護保険事業の運営が健全かつ円滑に行われるよう指導及び援助を行う。	人件費2.5 介護給付費負担金641.9 地域支援事業交付金40.0 低所得者保険料軽減負担金2.1	第7期愛知県高齢者健康福祉計画	726.4	746.0	現行水準	*今後も、介護保険法事業の運営が健全でかつ円滑に行われているように、介護保険法に定められている経費の一部を負担していく。	2給付
3195	高齢福祉施設事業	07	健康福祉部高齢福祉課	特別養護老人ホームの整備(着工を含む)定員数 930人	593円	B	社会福祉法人等に対し、老人福祉施設の整備に必要な経費を助成する事業等を行う。	人件費0.1 老人福祉施設設置費補助金11.2 介護施設等整備事業費31.5	第7期愛知県高齢者健康福祉計画	59.7	62.7	現行水準	*地域密着型特別養護老人ホームの整備見込の増等に伴い増加するが、引き続き第7期愛知県高齢者健康福祉計画において予定している施設の整備に対して補助していく。	6行政サービスその他
3200	障害保健福祉事業	07	健康福祉部障害福祉課	障害者地域生活支援事業の市町村実施事業数 540事業	5,704円	B	障害のある人の自立を支える環境の構築、障害の早期発見と療育支援、障害のある人の自立と地域生活の支援の三つを柱として、身体障害者、知的障害者、及び精神障害者に関して各種福祉施策を行っています。	障害者自立支援介護・訓練等給付費負担金250.0 障害者自立支援医療費負担金84.4 障害者手当支給費52.6	愛知県障害福祉計画	420.0	485.0	拡大	*障害のある人が地域で自立した生活を営むことができるよう、入所施設から地域生活への移行を積極的に進めるなど、引き続き、福祉サービスの充実に資するよう、事業を展開していく。	2給付

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調査)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
3205	自殺・ひきこもり対策事業	07	健康福祉部障害福祉課こころの健康推進室	ゲートキーパー養成数28,181人(累計)	63円	B	精神保健福祉センターや保健所における相談の実施、相談に対応できる人材の養成や関係団体との連携等に関する事業の実施により、総合的な自殺・ひきこもり対策を推進しております。	人件費4.2 地域自殺対策強化事業費補助金0.4 自殺対策人材育成・普及啓発事業費0.2	あいち自殺対策総合計画	5.5	5.7	現行水準	・今後も総合的な自殺・ひきこもり対策を推進するために、相談の実施や人材の養成等の事業を確実にやっていく。	6行政サービスその他
3210	障害者医療事業	07	健康福祉部国民健康保険課	障害者医療制度実施率100%	882円	B	障害のある方が必要な医療を安心して受けられるように、医療保険制度における自己負担相当額を公費で支給している市町村に対し、経費の1/2を補助しております。	医療費補助金66.2 事務費補助金0.4		70.0	69.1	現行水準	・今後も、障害のある方が必要な医療を安心して受けられるように、医療保険制度における自己負担相当額を公費で支給している市町村に対し助成していく。	2給付
3215	障害福祉施設管理運営事業	07	健康福祉部障害福祉課障害者施設整備室	県立民営重症心身障害児者施設の年間延利用者数79,476人	152円	B	県立大字図書館及び盲人ホーム「明生会館」の運営を指定管理者制度により委託する明生会館管理運営委託事業、県立の心身障害児福祉施設「青い鳥医療福祉センター、三河青い鳥医療療育センター」の運営を指定管理者制度により委託する心身障害児福祉施設管理運営事業を行っています。	人件費0.5 明生会館管理運営委託費0.4 心身障害児福祉施設管理運営事業費6.0 公債費5.6	愛知県障害福祉計画	8.2	7.2	縮小	・障害のある方が身近な地域で必要な医療及び療育を受けられるよう、指定管理者制度により引き続き適切な運営を行っている。 (三河青い鳥医療療育センターの指定管理料の減及び施設整備費の減)	3施設運営
3220	障害保健福祉施設事業	07	健康福祉部障害福祉課	情報機器貸出件数216件	979円	C	児童福祉法に基づく契約及び措置に要する入所費用を施設に支弁する障害児入所給付費・保護措置費支弁金、指定障害児通所支援に要する費用を負担する障害児通所給付費負担金、障害者福祉サービスを提供する施設等の建設費に対する補助や共同生活援助の施設の防災機能強化のためのスプリンクラー設備設置に補助を行う障害者施設設置費補助金等の事業を行っています。	障害児通所給付費負担金56.0 障害児入所給付費・保護措置費支弁費13.1 障害者施設設置費補助金2.5 聴覚障害者情報提供施設運営費補助金0.3	愛知県障害福祉計画	85.9	102.2	拡大	・障害のある方が適切な支援を受けながら地域生活を行うことができるよう、利用実態に合わせた支援や設備整備に対する助成を行う。(サービス利用者・児の増)	2給付
3223	障害者福祉減税基金事業	07	健康福祉部障害福祉課障害者施設整備室	民間の重症心身障害児者の入所施設定員184人	57円	B	重症心身障害児者が身近な地域で医療や療育等の支援を受けられる体制作りを行うため、障害者福祉減税基金を財源として、医療型障害児入所施設等の整備に対する助成を行っています。	医療型障害児入所施設等設置費補助金4.1	愛知県障害福祉計画	0.1	0.1	現行水準	・医療型障害児入所施設等の整備促進と障害者福祉減税基金の効率的な運用を図っていく。	6行政サービスその他
3225	心身障害者コロニー管理運営事業	07	健康福祉部障害福祉課障害者施設整備室	地域生活移行数330人	472円	C	心身の発達に障害のある人々に対する療育、医療、職業訓練などの機能を併せ持つ総合的な福祉センターである「心身障害者コロニー」の管理運営事業。「こぼと学園」を始め5つの施設の運営を行っています。	人件費19.9 医療療育総合センター(仮称)建築工事費等12.6 施設管理費3.5	心身障害者コロニー再編計画	120.6	71.5	縮小	・心身障害者コロニーを再編整備した医療療育総合センターを、障害のある方々に貢献できるような運営を行っていく(建築工事費の減) ※31年度から心身障害者コロニー管理運営事業と心身障害者コロニー病院管理事業を統合し、「医療療育総合センター管理運営事業」に名称変更	3施設運営
3230	心身障害者コロニー病院管理運営事業	07	健康福祉部障害福祉課障害者施設整備室	病床稼働率62.3%	389円	D	心身の発達に重大な障害を及ぼす各種疾患の診断・治療を行うとともに、コロニー内各施設の利用者の健康管理及び疾病治療を行う「心身障害者コロニー中央病院」の管理運営事業を行っています。	人件費16.3 業務費4.0 管理運営費3.0	心身障害者コロニー再編計画	33.3	-	その他	心身障害者コロニー管理運営事業と心身障害者コロニー病院管理事業を統合し、医療療育総合センター管理運営事業とする。	3施設運営
3240	環境衛生指導事業	07	健康福祉部保健医療局生活衛生課	生活衛生関係営業施設における優良施設の割合99.7%	309円	C	理・美容所、公衆浴場等の各生活衛生関係営業に対する衛生指導及び営業指導、衛生検査所の監視・指導、安全で安定した水道水の供給のための水道施設の監視・指導及び水道施設整備助成等を行っています。	人件費2.9 各種営業衛生指導費0.3 生活基盤施設耐震化等補助金18.9 三河山間地域簡易水道施設整備費補助金0.5		34.4	38.5	拡大	・生活基盤施設耐震化等補助金について、水道事業者等の生活基盤施設耐震化等事業計画に基づく事業が増加したため拡大する。今後も、公衆衛生の向上と福祉の増進を図っていく。	6行政サービスその他
3245	食品衛生指導事業	07	健康福祉部保健医療局生活衛生課	愛知食の安全・安心推進アクションプランにおけるA評価割合75%	153円	C	食品営業許可、食品関係業者・施設に対する助言・監視・指導、食品等の収去検査、食中毒調査、食肉衛生対策、食の安全・安心の推進、調理師等試験・免許及び養成施設に関する事業等を行っています。	人件費10.9 食肉衛生監視指導費0.3 食品検査費0.3	あいち食の安全・安心推進アクションプラン平成30年度愛知県食品衛生監視指導計画	12.8	13.2	現行水準	・食の安全・安心を推進するため、新たに検査機器を整備するとともに、引き続き監視指導等を実施する。	6行政サービスその他
3250	獣医務事業	07	健康福祉部保健医療局生活衛生課	化製場指導件数521件	17円	C	化製場、動物処理場及び食鳥処理場に対する監視・指導、食鳥検査、狂犬病予防対策、魚アラ処理対策に関する事業を行っています。	人件費0.4 食鳥処理検査事業委託0.3 魚アラ処理公社公害防止補助金0.5		1.6	1.2	縮小	・魚アラ処理対策に関する事業を廃止したため予算額は縮小したが、その他の事業については今後も現行水準を維持し継続して実施していく。	6行政サービスその他
3255	動物保護管理センター管理運営事業	07	健康福祉部保健医療局生活衛生課	犬及び猫の引取数883件 殺処分数628件	62円	C	動物保護管理センターの運営、動物の愛護及び管理対策に関する事業を行っています。	人件費3.7 動物保護管理センター運営費0.4	愛知県動物愛護管理推進計画	5.3	5.2	現行水準	・今後も予算の効率化に努めながら、法や推進計画に基づき動物愛護管理事業、動物による危害の防止に関する事業を実施していく。	6行政サービスその他
3260	衛生研究所管理運営事業	07	健康福祉部保健医療局生活衛生課	運営委員会における調査研究課題の承認率100%	40円	B	県民の健康と生活の安全を守るために様々な試験・検査、調査・研究、研修・指導および情報の収集・解析・提供を行い、本県における公衆衛生行政の科学的・技術的中核機関として愛知県衛生研究所の運営を行っています。	人件費2.6 運営費0.8		33.2	7.3	縮小	・引き続き、県民の健康危機管理における中核機関である衛生研究所の管理・運営を行っていく。予算減は衛生研究所建替に伴う移転完了による。	6行政サービスその他
3265	保健所管理運営事業	07	健康福祉部医療福祉計画課	広報紙の配布率100% 保健活動強化事業の実施回数111回	140円	B	地域保健法の規定により県が設置する保健所の管理・運営を行っています。12保健所6保健分室2駐在の施設維持管理等の経費、運営費、給与等件費などを計上しております。	人件費7.9 公債費0.9 保健所運営費1.5		10.4	10.7	現行水準	・今後も地域の健康課題の解決に向けた事業を確実に実施する。	1組織管理

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調書)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
3270	試験検査事業	07	健康福祉部保健医療局生活衛生課	試験検査及び診断書類等発行の実施率100%	31円	B	地域住民、各種事業者からの依頼検査を始め、保健所における衛生行政を科学的・技術的な面から支える重要な検査業務を行っています。	人件費2.3 試験検査事業費0.3		2.2	2.2	現行水準	・今後も検査精度の維持・向上に努め、信頼性のある科学的データを依頼者に提供するとともに、事業を効率的に実施することによりコスト削減に努めている。	6行政サービスその他
3280	医事事業	07	健康福祉部保健医療局医務課	へき地診療所代診医派遣実施率100%	226円	B	医療法に基づく良質、適切な医療の確保、へき地における医療の確保、臓器移植に関する普及啓発、医師確保対策の推進、歯科医療に関する事業等を行っています。	人件費3.9 公債費0.5 へき地医療支援機構費0.2		22.2	20.7	縮小	・今後も、医師不足に関する調査・分析を踏まえ、医療機関への支援を行っていく。また、医療相談事業についても、周知・広報により力を入れ、相談支援件数の増加を目指していく。 ・回復期病床整備費補助金について、補助対象事業者の減により縮減となるため、管理事業全体としても縮小する。	6行政サービスその他
3300	救急医療事業	07	健康福祉部保健医療局医務課	救命救急センター数 23か所 周産期死亡率 3.7	192円	C	救急、災害、小児及び周産期医療の円滑な提供を図るため、医療機関に対する補助、普及啓発、各種システムの運営、災害に備えた研修及び訓練等を実施しております。	人件費 1.1 公債費 0.7 周産期医療対策費 4.1 広域災害救急医療情報システム運営費 3.5	愛知県地域保健医療計画	27.1	28.9	拡大	・今後も、医療機関の施設設備整備や運営費に対する補助、救急や周産期システムの運営、災害に備えた研修や訓練を行っている。(施設設備整備費、運営費の対象施設の増)	6行政サービスその他
3305	看護師等指導管理事業	07	健康福祉部保健医療局医務課	ナースセンターを通じた就業者数1,304人	146円	C	看護職員の養成と資質の向上、離職の防止対策と再就業の支援、看護職員確保対策を目的として、看護師養成所の指導事務、運営費補助、普及啓発事業等を行う。	人件費1.0 看護師養成所運営費補助金 4.0 病院内保育所運営費補助金 3.4 ナースセンター費1.1		12.0	11.7	現行水準	・看護師等養成所運営費補助金、病院内保育所運営費補助金については、一部の補助対象者について補助率の見直しを行い、予算の効率的な執行を図っていく。	6行政サービスその他
3310	県立看護専門学校管理運営事業	07	健康福祉部保健医療局医務課	国家試験合格率 総合看護専門学校 100% 愛知看護専門学校 100%	106円	B	資質の高い看護師を養成するため、県立の看護師養成所として総合看護専門学校及び愛知看護専門学校の2校を運営しております。	人件費6.0 総合看護専門学校管理運営費 0.5 愛知看護専門学校管理運営費 0.3		7.9	8.7	拡大	・老朽化した教室机と教育用備品の更新、及び愛知病院の岡崎市移管に伴う実習委託料の増加などにより拡大する。 ・今後も、質の高い看護師を養成していくとともに、看護職員の資質向上及び再就業支援のための各研修を行っている。	3施設運営
3315	医薬安全対策事業	07	健康福祉部保健医療局医薬安全課	毒物劇物監視指導実施率 84.1% 薬物乱用防止被啓発者数 179,357人	68円	C	医薬品等の安全確保対策、毒物劇物による危害防止対策、健康危機管理対策、麻薬・覚醒剤等の薬物乱用防止対策、血液確保対策及び骨髄バンク推進対策等の事務を行っています。	人件費3.9 危険ドラッグ対策費0.2		5.7	5.9	現行水準	・今後も、医薬品の安全を確保していくために、引き続き同水準・同規模の事業を実施し、医薬品の安全確保を図っていく。	6行政サービスその他
3320	あいち健康の森薬草園管理運営事業	07	健康福祉部保健医療局医薬安全課	あいち健康の森薬草園の利用者数36,576人 講習会等の実施回数 44回	5円	A	あいち健康の森薬草園で薬草の活用を通じて県民の心とからだの健康づくりの推進を目的として管理運営しております。	管理運営委託費 0.1		0.4	0.4	現行水準	・指定管理者と緊密な連携を保ち、地元自治体及び周辺施設と協力して集客力のあるイベント等の開催を支援し、来園者の乗車に対する関心を高める取組を行っている。	3施設運営
3510	産業労働総務事業	08	産業労働部産業労働政策課	—	102円	—	中小企業の振興や勤労者福祉の推進などの事務を円滑に行うため、産業労働部内の総務・人事・予算・経理に関する事務を行っています。	人件費 3.5 管理事務費 1.6		4.7	11.5	拡大	・老朽化した県有施設(元産業貿易館西館、あいちベンチャーハウス、総合雇用センター)の取組工事を実施する。	1組織管理
3520	産業労働企画調整事業	08	産業労働部産業労働政策課	産業労働計画推進・策定委員会及び地域産業労働会議の開催 委員会 1回 地域会議 6回	9円	C	産業労働施策の普及や関連情報を提供する広報業務のほか、産業労働計画に係る一連の取組や、産業労働施策に関する地域へのヒアリングを行っています。	人件費 0.7	あいち産業労働ビジョン2016-2020	0.8	0.8	現行水準	・今後も、「あいち産業労働ビジョン2016-2020」の着実な推進のためのフォローアップ等を行うほか、広報活動、産業活動動向調査についても現行水準を維持しつつ確実に行っていく。	1組織管理
3525	あいち・ウーマノミクス推進事業	08	産業労働部産業労働政策課	あいち・ウーマノミクス研究会の開催 女性雇用促進グループ 1回	2円	C	女性の雇用拡大や新たな分野での女性活躍を促進するための事業を実施しています。	あいち・ウーマノミクス推進事業費 0.1	あいち産業労働ビジョン2016-2020	0.2	0.2	現行水準	・多くの女性に愛知県で活躍してもらうため、研究会の提言に基づき、女性起業家の育成・促進を引き続き行っていく。	6行政サービスその他
3530	産業労働センター整備・運営事業	08	産業労働部産業労働政策課	施設利用率 84%	62円	B	産業労働センター(ウインクあいち)の整備・運営をPFI手法により実施しています。	人件費 0.2 公債費 5.0 産業労働センター整備・運営事業費 4.0		9.1	9.1	現行水準	・今後も、PFI手法による施設の維持管理・運営を行っていく。	3施設運営
3535	経営支援事業	08	産業労働部中小企業金融課	課題解決提案件数 3,290件	464円	C	商工会、商工会議所及び愛知県商工会連合会が行う経営改善普及事業等に対して補助することにより、小規模事業者の経営基盤の強化を図るほか、愛知県中小企業団体中央会に対して補助することにより、中小企業の組織化等の推進を図っています。	小規模事業者経営支援事業費補助金 31.9		36.2	38.6	拡大	・小規模事業者の経営改善を支援し、地域の活性化と経営基盤の強化を図るため、既存事業を引き続き現行水準の規模で展開するほか、新たにスタートアップ企業支援を実施する。	6行政サービスその他
3537	サービス産業振興事業	08	産業労働部商業流通課	調査企業数 5,000件	2円	B	サービス産業を活性化するため、商業・サービス業を始めとするサービス産業の生産性の向上を図っています。	人件費 0.1	あいち商店街活性化プラン2016-2020	0.1	0.1	現行水準	・「愛知県サービス産業振興・育成ワーキンググループ」において検討・立案した優秀事例の表彰やポータルサイトによる情報発信の強化など、サービス産業生産性向上のための取組を進める。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調書)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
3540	商業振興事業	08	産業労働部商業流通課	商店街指導対象者の満足度 89.7%	55円	C	商業の振興に関すること、中心市街地活性化に関すること、大規模小売店舗に関することなどを実施しています。	人件費 2.1、公債費 0.8 げんき商店街推進事業費補助金 1.0 商業振興事業費補助金 1.1	あいち商店街活性化プラン2016-2020	5.7	5.7	現行水準	・今後も、「あいち商店街活性化プラン2016-2020」に基づき、持続可能な活力ある商店街の創出を目指して、市町村や商店街が行う活性化に向けた取組に対する支援や多様な主体との連携による活性化に向けた取組を進める。	6行政サービスその他
3550	運輸事業振興助成事業	08	産業労働部商業流通課	バス・トラック1,000台あたりの重大事故発生数 3件	187円	C	運輸事業の振興の助成に関する法律に基づき、バス、トラックの輸送力の確保、輸送サービスの改善及び向上、公害の防止、地球温暖化の防止等の事業に対する助成を行っています。	人件費 0.2 運輸事業振興助成事業費 13.9		14.4	14.6	現行水準	・今後も、交付金が有効に活用されるように、交付団体に対し助成等を行いながら運輸事業の振興を助成していく。	2給付
3560	産業立地推進事業	08	産業労働部産業立地通商課	企業立地件数の全国に占める本県の割合 5.3% 企業訪問件数 665社 外国企業誘致件数 12件	27円	C	企業からの相談対応や用地紹介、各種優遇制度の実施、首都圏等でのセミナー開催等を通じ、外資系を含めた企業を県内に誘致するとともに、県内企業の再投資を促進する事業を諸団体とも連携して実施しています。	人件費 2.0 戦略的産業立地推進事業費 0.1	愛知・名古屋産業立地推進プラン	2.2	2.1	現行水準	・今後も国内外の企業誘致に取り組むとともに、既存県内企業の再投資を促進するため、産業立地推進事業を着実に進めていく。	6行政サービスその他
3570	産業空洞化対策減税基金事業	08	産業労働部産業労働政策課	次世代産業における企業立地件数 15件 研究開発補助金における試作品・製品化率 47%	669円	A	産業空洞化対策減税基金の積立、県外企業の新規立地や県内企業の再投資及び企業が行う研究開発等に対して補助金を交付する事業を実施しています。	人件費 0.5 産業空洞化対策減税基金新規積立金 45.0 新あいち創造産業立地補助金 22.2 21世紀高度先端産業立地補助金 14.3 新あいち創造研究開発補助金 7.1	愛知・名古屋産業立地推進プラン	98.2	92.3	縮小	・21世紀高度先端補助金について、補助対象経費が縮小するが、県外企業の新規立地や県内企業の再投資及び企業が行う研究開発支援等を引き続き推進していく。	6行政サービスその他
3580	地域産業振興事業	08	産業労働部産業振興課	愛知ブランドWebページによる国内外への情報発信ページビュー件数 18,172,151件	25円	C	地場産業・伝統的工芸品産業の振興に関すること、愛知ブランド発信事業に関すること、地域資源を活用した事業展開の支援に関することなどを実施しています。	人件費 1.5 地場産業振興対策費 0.3	東三河振興ビジョン	2.0	1.8	縮小	・一部事業については、事業計画の終了にともない予定通り終了するが、事業内容を見直し、コストを縮減して、販路開拓や農商工連携の取組活性化の支援のほか、人材確保支援等を引き続き実施する。	6行政サービスその他
3590	次世代産業振興事業	08	産業労働部産業振興課次世代産業室	ロボット産業振興にかかる講演会・セミナー参加人数 690人	50円	C	次世代自動車、航空宇宙、ロボット産業及び健康長寿等の分野において、参入を促すセミナーの開催やマッチング機会の提供、人材育成研修の実施等を通じて、中堅・中小企業等の取組を支援することにより、次世代産業の育成・振興を図っています。	人件費 1.7 航空宇宙産業国際競争力強化促進事業費 0.2 自動走行実証推進事業費 0.2 ロボット産業クラスター推進事業費 0.2	あいち自動車産業イノベーションプラン	3.7	5.8	拡大	・次世代産業の振興のため、自動運転やロボットといった近未来技術に係る実証実験等の実施及び支援を行うほか、平成32年に愛知県で開催するワールドロボットサミット・ロボカップアジアパシフィック大会の開催に向けた準備等により、引き続き企業のニーズに沿った取組・支援を行う。	6行政サービスその他
3600	愛知県飛行研究センター管理運営事業	08	産業労働部産業振興課次世代産業室	連絡会議の開催回数 2回	6円	B	実験用航空機「飛翔」による飛行実証実験の用に供するため、(国研宇宙航空研究開発機構(JAXA)の入居する当センター)の管理運営を行うとともに、産学行政連携による研究開発、情報発信、人材育成等を推進しています。	人件費 0.1 公債費 0.7		0.9	0.7	現行水準	・今後も、愛知県飛行研究センターの管理運営と産学行政連携の推進を確実にしていく。	6行政サービスその他
3610	産業科学技術推進事業	08	産業労働部産業科学技術課	産業科学技術に関する普及啓発・人材育成行事の参加人数 4,715人	273円	C	産業技術の振興、科学技術の振興、新エネルギー関連産業の振興、産業デザインの振興、知的財産権の活用・保護に関する事業を行っています。	人件費 3.9 公債費 2.5 重点研究プロジェクト推進事業費 11.3 あいちシンクロtron光センター運営円滑化支援費 運営費補助金 3.3 水素ステーション整備促進事業費補助金 0.7	あいち科学技術・知的財産アクションプラン2016-2020	28.6	32.9	拡大	・本県のモノづくり産業の付加価値を高めるため、研究開発等への支援を引き続き実施していく。 ・水素ステーション整備促進事業費補助金は、事業者ヒアリング等を踏まえ増額する。	6行政サービスその他
3620	新エネルギー実証研究エリア管理運営事業	08	産業労働部産業科学技術課	実証研究エリア内施設における実証研究テーマ 2件	17円	B	新エネルギー実証研究エリアを運営し、企業等の実証研究を支援するとともに、新エネルギーの重要性を県民に普及啓発しています。	人件費 0.2 新エネルギー実証研究エリア管理運営事業費 0.1	あいち科学技術・知的財産アクションプラン2016-2020	0.6	0.6	現行水準	・知の拠点あいちにおける研究機能や評価分析機能と一体的に運用することにより、県の新エネルギーに関する取組を継続していく。	6行政サービスその他
3630	中小企業金融対策事業	08	産業労働部中小企業金融課	制度融資実績 2,330億円	65円	C	県内中小企業者に対する金融の円滑化を図るため、信用保証協会の保証付き融資等の制度融資を実施しています(金融機関への預託、信用保証協会への損失補償、金融相談業務等)。	人件費 1.1、公債費 1.7 経済環境適応資金貸付金 1,180.0 小規模企業等振興資金貸付金 320.0 一般事業資金貸付金 276.0 中小企業組織強化資金貸付金 18.0		1801.4	1,801.1	現行水準	・中小企業を取り巻く経済環境を的確にとらえ、中小企業金融の円滑化に力を期するため、十分な融資枠を引き続き確保していく。	5融資
3640	中小企業支援事業	08	産業労働部中小企業金融課	マネージャーによる中小企業支援の満足度 96.7%	74円	C	(公財)あいち産業振興機構に補助することにより、創業支援及び経営・技術面の相談等の支援を総合的に実施しています。	人件費 0.9 中小企業総合支援事業費補助金 4.2 プロフェッショナル人材戦略拠点運営委託事業費 0.5		6.0	6.0	現行水準	・(公財)あいち産業振興機構が実施する中小・小規模企業への総合的な支援事業を促進するため、引き続き現行水準の規模で補助を実施する。	6行政サービスその他
3650	貿易振興事業	08	産業労働部産業立地通商課	アジア地域への進出企業数 1,667企業	31円	A	海外産業情報センター(上海、バンコク)の設置による対日投資の促進や情報収集・提供等のほか、海外進出企業のための現地サポートデスク(ベトナム、中国江蘇省、インド、インドネシア)の設置や海外展示会への出展支援等を通じ、アジア等との経済交流や取引の拡大を図る事業を実施しています。	人件費 1.0 海外産業情報センター運営費 0.9	あいち国際戦略プラン	2.6	2.5	現行水準	・海外産業情報センターやサポートデスクの運営・海外展示会への出展支援等を引き続き実施し、県内企業の海外展開等の支援を推進していく。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調査)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
3660	計量センター管理運営事業	08	産業労働部商業流通課	立入検査数 633,362件	22円	C	計量法に基づく届出・登録・指定制度の円滑な運用、計量器の検定や定期検査、立入検査等の実施により、適正な計量の実施を確保します。	人件費 1.3 計量器定期検査業務委託費 0.2		1.9	1.9	現行水準	・計量法に基づいた適正な検定、検査を実施していくため、引き続き事業を実施する。	6行政サービスその他
3670	あいち産業科学技術総合センター管理運営事業	08	産業労働部産業科学技術課	技術相談・指導件数 40,673件	422円	B	「知の拠点あいち」において、高度分析機器による依頼試験や研究成果の活用支援等を行っています。また、県内各地の技術センターにおいて、地域の中小企業等への総合的な技術支援を行っています。	人件費 17.6 公債費 6.5 運営費 4.0 研究開発推進費 3.7 施設設備整備費 0.4	あいち科学技術・知的財産アクションプラン2016-2020	34.5	34.6	現行水準	・地域企業が必要としている技術課題の解決に取り組むことができるよう、施設の修繕や機器の購入を計画的にすすめていく。	6行政サービスその他
3680	技術開発交流センター管理運営事業	08	産業労働部産業科学技術課	施設利用料収入 11,525千円	7円	C	中小企業の研究開発、技術交流、情報収集、人材育成などの取組を支援する開放型施設として、ホール、会議室、研修室などを備えた愛知県技術開発交流センターの管理運営を行っています。	人件費 0.1 公債費 0.4 技術開発交流センター管理運営事業費 0.2		1.3	0.7	縮小	・今後も中小企業の研究開発、技術交流、情報収集、人材育成などの取組を支援するため、施設の利用促進を図っていく。 ・空調設備の冷水発生機更新工事の終了に伴い事業費を減額する。	3施設運営
3710	勤労者福祉推進事業	08	産業労働部労政局労働福祉課	愛知県ファミリー・フレンドリー企業新規登録数 94社	113円	C	勤労者が安心して仕事と生活の調和のとれた働きができるよう勤労者福祉の向上を図るとともに、労働環境の改善・整備促進を行っています。	人件費 4.4 公債費 0.4 労働総合支援事業費 1.9 愛知県労協協会補助金 1.7		10.5	9.3	縮小	・今後も、仕事と生活の調和の更なる前進を目指し、仕事と生活の両立支援促進事業を重点的に推進していく。 ・愛知県労協協会補助金は、補助対象となる人件費の減少のため、減額する。	6行政サービスその他
3720	勤労福祉施設管理運営事業	08	産業労働部労政局労働福祉課	愛知勤労身体障害者体育館施設利用者数 10,589人	14円	B	勤労者等の余暇活動促進のため、勤労福祉施設の管理運営を指定管理者に行わせるとともに、施設の利用向上及び適切な管理運営を推進するため、管理指導及び設備の修繕を行っています。	人件費 0.6 公債費 0.3		1.5	1.0	縮小	・引き続き利用者のニーズに沿った適切な施設管理運営を指定管理者に対し指導していく。 ・元勤労福祉施設に設置されていた陶壁の医療療育総合センターへの移設完了のため、管理指導費を縮減する。	3施設運営
3730	雇用対策事業	08	産業労働部労政局就業促進課	ヤング・ジョブ・あいち利用者の就職者数 6,764人 県内シニア人材センター登録会員の就業率 82.7%	43円	C	若年者、中高年齢者、障害者等の雇用促進を図るため、さまざまな就労支援策を実施しています。	人件費 2.1 UJターン促進事業費 0.4 正規雇用拡大支援事業費 0.2		3.7	4.3	拡大	・県内企業の人手不足の解消を図るため、新たに首都圏からの移住・就業希望者に対する支援制度を創設するとともに、定住外国人の雇用拡大に向けた企業の取組を支援する外国人雇用促進事業を新たに実施する。	6行政サービスその他
3740	職業能力開発事業	08	産業労働部労政局産業人材育成課	技能検定合格者数 8,284人	80円	C	職業能力開発並びに技能振興を推進し、技能に対する社会的評価・社会的地位の向上を図るため、技能検定の実施や事業主等の行う認定職業訓練に対する補助、優秀な技能者の表彰などの事業を実施しています。	人件費 2.8 介護人材育成事業費 0.7 愛知県職業能力開発協会補助金 0.8 認定訓練助成事業費補助金 0.4	第10次愛知県職業能力開発計画	6.2	14.0	拡大	・産業人材育成の強化を図るため、技能五輪全国大会・全国アビリンピックの2019年度大会開催及び2020年度大会開催準備に必要な経費を増額する。	6行政サービスその他
3750	技術専門校等管理運営事業	08	産業労働部労政局産業人材育成課	普通課程の普通職業訓練修了者の就職率 97.6%	329円	B	県立高等技術専門校において普通職業訓練(普通課程・短期課程)、在職者訓練、雇用セーフティネット対策訓練を実施し、愛知障害者職業能力開発校において障害のある方を対象にした普通職業訓練(短期課程)、委託訓練を実施しています。	人件費 10.6 雇用セーフティネット対策訓練 8.5 障害者職業訓練費 2.4 公債費 2.7 普通課程訓練費 0.7	第10次愛知県職業能力開発計画	36.6	35.3	縮小	・県立高等技術専門校及び愛知障害者職業能力開発校において各種職業訓練に引き続き取組むとともに、第6次行政改革大綱に基づく県立高等技術専門校の再編に伴い人件費を縮減する。	3施設運営
4010	農業総務事業	09	農林水産部農林政策課	—	84円	—	農林水産部全般に関する政策の調整、行政運営の管理、職員の人事、表彰、予算編成、経理・決算等の事務を行っています。	人件費 6.1 管理事務費 0.2		6.7	6.7	現行水準	・今後もより適正な予算執行・事務の効率化に努め、部全体の円滑な運営を図る。	1組織管理
4015	農林水産事務所管理運営事業	09	農林水産部農林政策課	—	99円	—	農林水産事務所における文書及び公印の管理、職員の人事及び福利厚生、庶務、予算・経理、公有財産・物品の保全管理等の事務を行っています。	人件費 6.7 運営費 0.7		8.4	10.1	拡大	・今後もより適正な予算執行・事務の効率化を図るため、農林水産事務所の円滑な運営を図る。 ・予算額増額は、施設設備整備費の増による。	1組織管理
4020	農林漁業企画調査事業	09	農林水産部農林政策課	農林水産部全体のホームページ閲覧者件数 延べ588万PV	12円	C	「食と緑の基本計画2020」の進行管理、農林水産業の調査・広報、農林漁業関係の人権問題の啓発推進、バイオマス利活用推進費に対する補助、試験研究の調整・連携推進、農畜産物の施設・機械等の整備に対する補助などを行っています。	人件費 0.9 公債費 0.4 事業費 0.05	食と緑の基本計画2020	1.4	1.2	縮小	・施設整備等に対する補助事業を他事業へ移転したことによる予算額の減。 ・今後も「食と緑の基本計画2020」を着実に推進できるよう進行管理等に取り組んでいく。	6行政サービスその他
4030	食育消費流通事業	09	農林水産部食育消費流通課	食育推進ボランティアから食育を学んだ人数 113千人	47円	B	地方卸売市場の指導監督、農林水産物の輸出、食育の推進、食品表示の適正化、地産地消、6次産業化などに関する事業を行っています。	人件費 2.9 6次産業化支援事業費 0.2 いいともあいちブランド力強化事業費 0.2	あいち食育いきいきプラン2020	4.8	5.9	拡大	・農林漁業者等の6次産業化の取組を推進するため、施設・機械の整備や新商品開発の取組への支援を拡大する。	6行政サービスその他
4040	農業振興事業	09	農林水産部農業振興課	耕作放棄地の再生面積 368ha/年	215円	C	農業共済団体の監督指導、農地の管理・保全等、農地中間管理事業、農村における農林水産業の振興事業を行っています。	人件費 8.4 公債費 1.1 経営体育成支援事業費 0.4 鳥獣被害防止総合対策事業費補助金 1.4 農業委員会交付金等 2.1		27.6	24.0	縮小	・農地中間管理事業費交付金について、業務推進費及び事務委託事業費を精査し、縮減する。	6行政サービスその他
4050	農業協同組合指導事業	09	農林水産部農林検査課組合検査指導室	検査実施組合・農協 22組合 森林 3組合 漁協 42組合	27円	B	農業協同組合等の業務と会計の状況について検査を行い、その運営が法令を遵守し適正に実施されるよう指導監督を行っています。	人件費 2.1 農協等検査費 0.1		2.3	2.1	縮小	・農業者等の協同組織である組合等の適切な事業運営が図られるよう指導を行っていきつつ、効率的な指導業務に取り組むことにより、経費節減を図る。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調査)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
4060	農業改良普及事業	09	農林水産部農業経営課	1年間の新規就農者数 290人	343円	A	「協同農業普及事業の実施に関する方針」に基づいて「意欲ある担い手の確保・育成」「産地の収益力向上に向けた取組の支援」「環境と安全に配慮した農業の推進」「活力ある地域づくりに向けた取組の支援」等の普及事業を行っています。	人件費 19.2 農業人材強化総合支援事業費 3.9 農作物病虫害防除事業費 2.1	愛知県協同農業普及事業の実施に関する方針	33.0	31.8	現行水準	・農作物病虫害防除事業費について、本県で発生した病害(ブラムボックスウイルス)の拡大に伴い、調査及び防除に係る経費の見直しを行いつつ、引き続き拡大防止に取り組む。	6行政サービスその他
4070	農業大学校管理運営事業	09	農林水産部農業経営課	1年間の新規就農者数 290人	101円	A	農業技術の高度化、農業経営の専門化など、時代の要請に即応した資質の高い農業後継者の養成や、農業を担うべき者及び一般県民等に対して必要な農業研修を行うとともに、実践教育施設の整備を進めています。	人件費 4.6 公債費 1.0 学習ほ場管理運営費 0.8		7.2	7.5	現行水準	・実践的な農業技術の習得を図るため、ほ場実習の充実に取り組み。	3施設運営
4080	農業総合試験場管理運営事業	09	農林水産部農業経営課	新品種開発 3件 新技術開発 5件	348円	A	農業総合試験場の施設の整備及び運営、作物・園芸・畜産・病害虫・経営環境・生物工学など農業に関する試験研究及びその企画・調整、研究成果の普及・指導、原種・種苗の生産及び配布などを行っています。	人件費 19.2 公債費 3.4 運営費 1.4 産学官連携試験研究費 6.4 畜産技術試験研究費 0.9	愛知県農林水産部の試験研究基本計画	29.5	28.8	現行水準	・今後も、生産者・実需者・消費者に求められる普及性と商品性の高い新品種の開発や、ICT等を活用した省力・低コスト化、高品質・安定生産技術の開発に取り組む。	6行政サービスその他
4090	農林金融対策事業	09	農林水産部農業経営課	貸倒引当率 0%	25円	B	農業者等の資本装備の高度化、近代化や経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体、青年農業者等の育成のため、利子補給や資金の融通等を行っています。	農業経営改善促進資金貸付金 2.8 農業近代化資金利子補給補助金 0.9 農業経営基盤強化資金利子補給補助金 0.1		5.2	5.1	現行水準	・今後も、農業者が規模拡大や経営改善を図ることができるよう、利子補給や資金の融通等を行っている。	5融資
4100	農作物対策事業	09	農林水産部園芸産課	野菜指定産地数 34産地	288円	C	野菜・果樹、花き、稲・麦・大豆及び茶、たばこ等の特用作物の生産並びに出荷に関する事業などを行っています。	人件費 4.4、公債費 0.1 野菜集団産地整備事業費補助金 5.3 産地パワースアップ事業費補助金 11.3	食と緑の基本計画2020 愛知県稲・麦・大豆生産振興計画	25.0	19.1	縮小	・野菜等の産地競争力の強化を推進するため、農協が行う野菜集出荷施設の整備等へ引き続き支援する。 ・あいち型植物工場推進事業費補助金は一定の成果をあげたことから今後は他の制度の中で対応していくなどの見直しを行い廃止した。	6行政サービスその他
4120	畜産振興事業	09	農林水産部畜産課	1戸あたり飼養頭(羽)数 ・豚 1,610頭 ・鶏 44.4千羽	288円	C	酪農・肉用牛・養豚・養鶏・小家畜の振興、牧草・飼料作物の栽培利用、畜産環境保全、畜産生産基盤強化、畜産物の流通対策、競馬事業の調整等に関する事業を行っています。	人件費 2.2 公債費 0.5 畜産競争力強化対策整備事業費補助金 17.4	食と緑の基本計画2020 愛知県酪農・肉用牛生産近代化計画書	22.9	14.6	縮小	・畜産競争力強化対策整備事業費補助金について、地域ぐるみで畜産の収益性を向上させる取組に係る施設整備の減少等により、縮小する。 ・今後も、畜産経営しやすい環境づくりを行い、飼養頭数の増進を図るため、各事業を効率的に実施していく。	6行政サービスその他
4130	畜産総合センター管理運営事業	09	農林水産部畜産課	1戸あたり飼養頭(羽)数 ・豚 1,610頭 ・鶏 44.4千羽	150円	C	種畜等の増殖、育成及び譲渡、種畜の能力の検定、飼料作物の生産、家畜の人工妊娠、畜産技術の研修及び指導、畜産に関する知識の普及啓発、畜産技術練習生の養成を行っています。	人件費 6.2 公債費 0.9 業務費 2.8	食と緑の基本計画2020 愛知県酪農・肉用牛生産近代化計画書	13.3	16.6	拡大	・種畜場整備費において畜産総合センター種畜場の移転整備を進め、平成31年度は前年度に引き続き用地造成工事を行うが、工事か所数増加に伴い拡大する。 ・今後も、優良種畜の安定供給を図っていく。	6行政サービスその他
4140	家畜保健衛生事業	09	農林水産部畜産課	家畜伝染病発生頭数 過去5年平均29頭	113円	A	家畜伝染病の予防、畜産関係者に対する飼養衛生管理指導、動物薬事及び獣医事に関すること、これらを実施する家畜保健衛生所の運営に関する事業を行っています。	人件費 7.6 家畜伝染病予防費 0.4		8.4	9.3	現行水準	・今後も引き続き、家畜伝染病の予防に努めるとともに、家畜保健衛生所の適切な運営を行う。	6行政サービスその他
4160	土地改良事業	09	農林水産部農林基盤局農地整備課	農地や農業水利施設等の整備・更新面積 2,075ha	1,512円	C	農業用水を確保するための用水路の整備、営農条件を改善するための農地の区画整理、農産物などを運搬するための農業用道路の整備、農村の環境整備などを行っています。	人件費 6.9 公債費 65.3 経営体育成基盤整備事業費 27.7 農業水利施設保全対策事業費 14.1 土地改良事業費補助金 14.4	食と緑の基本計画2020	180.2	183.0	現行水準	・今後も、農地や農業水利施設等の整備・更新を図るため、関係機関と連携して、計画的・効率的に事業を進める。	4インフラ
4170	農地防災事業	09	農林水産部農林基盤局農地整備課	農山村地域の防災・減災対策面積 1,531ha	2,049円	C	農地や農業用施設等を豪雨、大規模地震などの自然災害から守るための農業用排水機場や排水路、ため地の整備などを行っています。	人件費 6.3 公債費 48.7 たん水防除事業費 57.3 地盤沈下対策事業費 24.4 特定農業用管路特別対策事業費 16.5	食と緑の基本計画2020	195.2	225.7	拡大	・たん水防除事業費は、地区数の増加に加え、工事が本格化する地区が増えることから拡大する。 ・今後も、自然災害から地域を守るため、関係機関と連携して、計画的・効率的に事業を進める。	4インフラ
4180	土地改良諸事業	09	農林水産部農林基盤局農地計画課	地域ぐるみで農村の活性化を図る活動組織の活動計画面積 33,230ha	728円	B	大規模農業水利施設等の管理、生産性向上のための農業生産基盤整備、農地・農業用施設の被害防止及び環境との調和に配慮した農地等の調査・計画・調整を行っています。	人件費 11.7 公債費 30.7 直轄土地改良事業費負担金 24.5 農業農村多面的機能支払事業費交付金 13.2 矢作川利水総合管理運営費 4.0		98.8	96.3	現行水準	・今後も、農業農村多面的機能支払事業等の普及・推進を行っていく	4インフラ
4190	木曾川用水事業	09	農林水産部農林基盤局農地計画課	適切な管理がされなかった日 0日	23円	B	木曾川用水の安定供給に係る関係機関との調整を行うとともに、木曾川用水に係る独立行政法人水資源機構構構事業に要した費用及び木曾川用水施設の管理に係る費用の一部を負担しています。	人件費 0.3 公債費 5.4 木曾川用水施設緊急改築事業費負担金 1.1 木曾川用水施設管理費負担金 0.6		7.8	6.1	縮小	・木曾川用水施設緊急改築事業費負担金は、平成30年度で償還完了となるため廃止する。 ・今後も、適正な維持管理及び改修事業等の円滑な推進を実施していく。	4インフラ
4200	豊川用水事業	09	農林水産部農林基盤局農地計画課	適正な管理がされなかった日 0日	195円	B	豊川用水の安定供給に係る関係機関との調整、独立行政法人水資源機構が実施する豊川用水二期事業の受託施行を行うとともに、豊川用水に係る独立行政法人水資源機構構構事業に要した費用及び豊川用水施設の管理に係る費用の一部を負担しています。	人件費 0.9 公債費 2.3 豊川用水事業費負担金 41.1 豊川用水二期受託事業支線水路事業費 4.3 豊川川用水施設管理費負担金 1.4		62.4	38.9	縮小	・豊川総合用水事業費負担金は、平成30年度で償還完了となるため廃止する。 ・今後も、適正な維持管理及び改修事業等の円滑な推進を実施していく。	4インフラ

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調書)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
4210	愛知用水事業	09	農林水産部農林基盤局農地計画課	適正な管理がされなかった日0日	251円	B	愛知用水の安定供給に係る関係機関との調整、独立行政法人水資源機構が実施する愛知用水事業の受託施行を行うとともに、愛知用水に係る独立行政法人水資源機構が事業に要した費用及び愛知用水施設の管理に係る費用の一部を負担しています。	人件費0.3 公債費0.2 愛知用水事業費負担金 55.0 愛知用水施設管理費負担金 1.4		57.0	60.5	拡大	・愛知用水管理費負担金及び愛知用水受託事業支線水路事業費は、業務量の増に伴い、拡大する。 ・今後も、適正な維持管理及び改修事業等の円滑な推進を実施していく。	4インフラ
4230	林業振興事業	09	農林水産部農林基盤局林務課	県産木材生産量13.1万m3 新規林業就業者数28人 林業経営計画の新規認定面積1,389ha	353円	C	循環型林業の推進と林業生産性の向上、木材利用の推進等により林業の振興を図るため、森林計画の樹立、変更、木材の生産・加工・流通の合理化に対する支援、林業技術の改良普及、森林組合等の指導、林業金融などを行っています。	人件費 5.9 公債費 0.6 次世代林業基盤づくり事業費 15.1 木材生産流通強化推進費0.5 県有林野特別会計繰出金 4.2	食と緑の基本計画2020	17.6	19.1	拡大	・引き続き、主伐を推進するとともに、高性能林業機械の活用や林内路網の整備等により効率的な林業を推進し、森林所有者や森林組合等林業事業者の林業経営意欲の向上を図っていく。 ・新たに、森林環境譲与税を活用し、人材の育成、木材利用の拡大、森林情報の整備に取り組む。	6行政サービスその他
4240	林道事業	09	農林水産部農林基盤局森林保全課	林道開設延長3.2km	148円	C	適正な森林整備の促進や林業生産性の向上を図るとともに、農山村地域の道路網を補完するため、林道の開設、改良及び舗装等を行っています。	人件費1.1 公債費8.7 適疎山村地域代行林道事業費4.9 小規模林道事業費補助金 2.8	食と緑の基本計画2020	19.8	20.6	現行水準	・適切な路線計画、工法により効果的・効率的な事業実施に努める。	4インフラ
4250	造林事業	09	農林水産部農林基盤局森林保全課	間伐の実施3,254ha	68円	C	県土の保全、水源のかん養、地球温暖化の防止等の多面的機能を持続的に発揮する健全な森林を育成するために、森林組合等の実施する造林・間伐等の森林整備に対する助成等を行っています。	人件費1.5、公債費15.3 造林事業費補助金2.2 分収造林事業費 0.9 木曾三川水源造成公社事業費貸付金 1.3	食と緑の基本計画2020	21.0	21.9	現行水準	・森林の多面的機能の維持増進を図るために、造林事業等を活用し、間伐等の森林整備を継続的に実施する。	4インフラ
4260	治山事業	09	農林水産部農林基盤局森林保全課	山地災害に対する防災機能の向上423ha	763円	C	山地災害から県民の生命・財産を守るための治山施設の整備の推進、「あいち森と緑づくり税」を活用した人工林・里山林の整備・保全の推進などを行っています。	人件費8.1 公債費38.5 あいち森と緑づくり基金新規積立金23.1 あいち森と緑づくり人工林整備事業費11.5 治山施設費15.6 小規模治山施設費11.0	小規模治山第12次5箇年計画 あいち森と緑づくり事業計画	121.6	127.7	拡大	・あいち森と緑づくり事業を計画的かつ効率的に実施するため、市町村を始めとする地元地域の関係者と連携、調整し、協力を得ながら実施していく。 ・治山施設費については、引き続き計画的な事業実施を進めるとともに、平成31年度から新たに重要インフラの緊急点検結果を踏まえた緊急対策に取り組む。	4インフラ
4270	あいち海上の森センター管理運営事業	09	農林水産部農林基盤局森林保全課	施設来場者数17,684人	20円	C	海上の森を愛知万博記念の森として保全するとともに、自然環境の適正な保全のための取組を促進する場として活用しています。	人件費0.9、公債費0.6 運営費0.1 海上の森保全活用推進事業費0.1	食と緑の基本計画2020	1.7	1.8	拡大	・引き続き海上の森の適切な管理に努めることに加え、平成31年度は既設林道の改良と修繕、台風等による被害予防のための伐採を行う。	3施設運営
4280	緑化推進事業	09	農林水産部農林基盤局森林保全課	県植樹祭の開催1地区	30円	B	緑化の推進を図るため、緑化推進地区における緑化事業への助成、緑化に関する普及啓発、緑化木の生産振興のほか、第70回全国植樹祭の準備などを行っています。	人件費1.3 全国植樹祭開催準備費1.4	食と緑の基本計画2020 第5次愛知県緑化基本計画	3.8	7.4	拡大	・第70回全国植樹祭を開催すると共に、開催に向けた県民の緑化に対する意識を高めるための取組、及び開催後の理念継承のための取組を行う。	6行政サービスその他
4290	緑化センター管理運営事業	09	農林水産部農林基盤局森林保全課	施設利用者数1,028,300人	27円	B	緑化に関する資料の展示、相談及び研修を行うための緑化センター、及び野外レクリエーションを楽しむための昭和の森施設の運営管理を行っています。	人件費0.1、運営委託費1.8	食と緑の基本計画2020	2.0	2.2	拡大	・緑化センターの新たな魅力創出のため民間活力導入検討を新たに実施する。全国植樹祭開催理念を継承するため、植栽苗木の保護育成及び木製案内看板を設置する。	3施設運営
4300	植木センター管理運営事業	09	農林水産部農林基盤局森林保全課	研修受講者数1,978人	10円	B	緑化用樹木の生産振興と生産技術の向上を目指した研修を行い、併せて、緑化用樹木の生産技術に関する調査研究等を行うことを目的とした植木センターの運営管理を行っています。	人件費0.1、運営委託費0.6	食と緑の基本計画2020	0.7	0.8	拡大	・引き続き植木センターの適切な管理運営を行うことに加え、平成31年度から新たに全国植樹祭開催理念を継承するため、お手播き苗の育成に取り組む。	3施設運営
4310	森林・林業技術センター管理運営事業	09	農林水産部農林基盤局林務課	試験研修計画課題数10課題	36円	B	森林や林業・木材産業に関する総合的な試験研究、林業従事者等の研修・指導、優良林業種苗の養成を行っています。	人件費1.8 公債費0.4 運営費0.1	食と緑の基本計画2020	3.1	3.4	拡大	・試験研究については、愛知県農林水産技術会議の評価、課題を踏まえて、試験研究の効率的な実施とその成果の早期普及を図っていく。 ・新たに花病症状苗苗木の採種圃等を造成する。	6行政サービスその他
4320	水産業総務事業	09	農林水産部水産課	諮問・答申9件、指示7件	5円	C	水産行政の円滑な運営に資するため、海区漁業調整委員会委員及び内水面漁場管理委員会委員の人件費、水産業振興対策を推進するための嘱託員の報酬の執行を行っています。	人件費0.4		0.4	0.4	現行水準	・今後も海面・内水面の漁業調整、水産業振興対策を推進することにより、水産業の振興を行っていく。	1組織管理
4330	水産業振興事業	09	農林水産部水産課	干潟・浅場の造成 1箇所 魚礁漁場の整備 1箇所	159円	C	水産業の振興に資するため、あさりやさかな漁場の整備、共同利用施設や漁港の整備に対する助成、漁業者に対する支援指導、漁業金融対策(漁業振興資金貸付金等)などの事業を行っています。	人件費4.1 公債費4.7 のり養殖経営構造改善事業費補助金 0.9 あさりやさかな漁場総合整備事業費 1.6 漁業振興資金貸付金 0.7	食と緑の基本計画2020	14.8	14.4	現行水準	・今後も、水産業の振興に必要な整備や助成、対策を適切に行っていく。	6行政サービスその他
4340	栽培漁業センター管理運営事業	09	農林水産部水産課	8魚種の種苗生産計29,158.5千尾	36円	C	栽培漁業の推進により資源の安定と増大を図るため、公益財団法人愛知県水産業振興基金に種苗生産を業務委託するとともに、栽培漁業センターの施設維持管理を行っています。	人件費0.8 運営委託費 1.2	水産動物の種苗生産及び放流並びに水産動物の育成に関する基本計画	2.6	2.4	縮小	・運営委託費は退職者に係る退職手当がなくなるため縮小する。 ・今後も、種苗放流による水産資源の維持増大を図るため、栽培漁業センターにおいて、放流用種苗の生産を行っていく。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調査)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
4350	漁業調整事業	09	農林水産部水産課	漁業取締船運航日数(2隻の延べ運航日数)263日	51円	C	水産資源の持続的な利用を推進するため、漁業取締船による漁業者等の指導取締、漁場利用の調整、漁業権の免許、漁業の許可、漁船の登録などを行っています。	人件費1.7 公債費0.8 漁業取締費 1.5 漁業無線局整備事業費補助金 0.3		2.6	3.2	拡大	・漁業取締費は漁業取締船に係る法定点検整備のため拡大する。 ・漁業取締業務等を効率的に行い、水面の総合利用を図る。	6行政サービスその他
4360	水産試験場管理運営事業	09	農林水産部水産課	研究成果公表数12件	85円	B	水産試験場において、ノリ、アサリ、ウナギなどの増養殖技術の開発、イカナゴ、シマコなどの資源管理技術の開発、内湾の漁場環境に関する調査研究、海域情報施設の整備、研究施設の維持管理などを行っています。	人件費4.0 公債費1.1 運営費 0.5 試験費 0.5	食と緑の基本計画2020	10.0	7.5	縮小	・漁業調査船建造費がなくなるため縮小する。 ・共同研究で民間企業等や諸団体との連携を強化し、水産業が抱える課題解決に向けた取組を効率的に行っていく。	6行政サービスその他
4410	農地施設災害復旧事業	09	農林水産部農林基盤局農地整備課	被災した農地や農業用施設の復旧 農地:7箇所 農業用施設:5箇所	1円	-	暴風、洪水、高潮、地すべり、地震、その他の異常な天然現象により被災した農地及び農業用施設の災害復旧事業を行っています。	人件費 0.1		0.6	0.6	現行水準	・今後も、農地、農業用施設の災害の速やかな復旧を図る。	4インフラ
4420	災害林道復旧事業	09	農林水産部農林基盤局森林保全課	-	1円	-	林道施設災害が発生した場合に、安全な通行の確保を図るため、災害林道復旧事業を行っています。	人件費 0.1		0.1	0.2	現行水準	・災害箇所の早期復旧を図る。	4インフラ
4430	災害荒地復旧事業	09	農林水産部農林基盤局森林保全課	-	1円	-	山地災害が発生した場合に、二次災害を防止し、住民の人命・財産を守るため、災害関連緊急治山事業を行っています。	人件費 0.1 公債費0.1		0.8	0.8	現行水準	・災害箇所の早期復旧を図る。	4インフラ
4510	建設総務事業	10	建設部建設総務課	市町村土木事業費補助金による市町村道工事延長 8km 県有施設非構造部材(特定天井)の耐震改修実施施設数 2施設	147円	B	建設部の行政運営の管理、人事、予算経理、広報広聴、建設工事等の契約事務及び法規等の指導を行っています。	人件費10.0 市町村土木事業費補助金10.0 県有施設非構造部材等耐震対策事業費 1.9 管理事務費 1.4	第3次あいち地震対策アクションプラン	113.2	120.6	拡大	・今後も、建設行政の適切な執行と円滑な運営を行っていく。 ・引き続き、県有施設非構造部材(特定天井)の耐震化の事業進捗を図っていく。	1組織管理
4520	建設事務所等管理運営事業	10	建設部建設総務課	事務所の庁舎機能維持に必要な修繕及び工事 2箇所	204円	B	建設部の地方機関である建設事務所や港務所の庁舎等の管理、機能維持に必要な修繕及び工事を行っています。	人件費13.9 庁舎整備費 0.4		15.6	18.2	拡大	・地方機関の庁舎等の適切な維持管理を図るため、引き続き庁舎機能維持に必要な修繕及び工事を行っていく。	1組織管理
4530	建設企画調整事業	10	建設部建設企画課	公共事業支援統合情報システムの安定的稼働	119円	C	建設部全般に関する政策の調整、企画調査、工事検査及び技術管理並びに建設部事務の電子情報化に関する業務を行っています。	人件費7.5 公共事業支援統合情報システム推進費0.3	あいちICTアクションプラン2020	8.4	8.2	現行水準	・今後も、建設行政の適切な執行と円滑な運営のため、現行水準を維持する。	1組織管理
4540	建設業不動産業指導事業	10	建設部建設業不動産課	建設業及び宅地建物取引業の許可・免許件数 21,380件	45円	C	建設業、宅地建物取引業の許可・免許・登録事務と業者に対する指導監督事務及び解体工事業、浄化槽工事業の登録に関する事務を行っています。	人件費 2.7 建設業指導事務費 0.7		3.6	3.5	現行水準	・今後も、建設業および宅地建物取引業の健全な発展を促進するため、業者への許認可ならびに指導監督を確実に進めていく。	6行政サービスその他
4550	用地指導事業	10	建設部用地課	廃川廃道敷地処理面積:557.12㎡	23円	B	公共用地の取得やこれに伴う損失補償、土地収用法で定める事業認定等に関する事務及び国土交通省所管の法定外公共用財産や建設部所管の廃川廃道敷地の管理・処分等を行っています。	人件費1.8		1.9	1.9	現行水準	・主要な指標である、廃川廃道敷地処理五ヵ年計画の推進(処理面積)が、昨年度目標を達成できたため、今年度も目標達成に向けて事業を実施していく。	6行政サービスその他
4560	収用委員会運営事業	10	収用委員会事務局(建設部用地課)	-	9円	-	土地収用法に基づき、公正中立な立場で、土地の収用・使用、明渡、損失補償の裁決等を行う機関である収用委員会の運営事務を行っています。	人件費0.7		0.8	0.8	現行水準	・今後も、適正に土地の収用・使用、明渡、損失補償裁決ができるよう、収用委員会の運営事務を適切かつ確実に進めていく。	6行政サービスその他
4570	道路事業	10	建設部都市整備課、道路維持課、道路建設課	工事済供用延長 15.9km	16,163円	B	交通の安全や県民の日常生活と経済活動の利便性の向上を図るため、県道等の新設改良や鉄道との立体交差化、交通安全対策、防災震災対策に関する事業を行っています。また、舗装や橋梁など道路施設の維持修繕に関する事業に取り組んでいます。	人件費46.5 公債費1,070.9 橋りょう補修費56.5 舗装修繕費70.2 道路改良費174.2 街路新設改良費57.4 連続立体交差事業費28.2	これからの社会資本整備の考え方	1,870.3	1,968.3	拡大	・今後も、交通の安全や県民の日常生活と経済活動の利便性向上のため、道路の管理及び整備を確実に進めていく。	4インフラ
4580	河川事業	10	建設部河川課	河川堤防の耐震化 +0.6km(H28比)	6,202円	C	大雨等に伴う洪水等による被害を防止するため、治水施設の管理・保全・整備を行うとともに防災情報の発信を行っています。また、親しみやすい河川空間を構築するため水辺の環境整備に関する事業を行っています。	人件費 20.0 公債費 320.2 中小河川改良費 55.1 総合治水対策特定河川事業費 20.8 緊急防災対策河川事業費 59.6	これからの社会資本整備の考え方	636.2	650.4	現行水準	・今後も、河川水害の防止のため、河川事業を確実に進めていく。	4インフラ
4590	海岸事業	10	建設部河川課	海岸堤防の耐震化 +1.7km(H28比)	396円	B	高潮、津波等による被害から海岸を防護するために海岸保全施設の機能強化、海岸環境の整備を行うとともに、海岸施設の維持管理を行っています。	人件費 2.0 公債費 18.0 海岸高潮対策事業費 15.5 津波対策海岸特別緊急事業費 7.5 海岸緊急整備事業費 3.3	これからの社会資本整備の考え方	50.6	54.4	拡大	・重要インフラ緊急点検の結果をふまえて、災害時の人命や財産を守るために、海岸の耐震対策事業を重点的に実施する。	4インフラ
4600	砂防事業	10	建設部砂防課	土砂災害防止施設整備率 +0.2% 土砂災害警戒区域等の指定箇所数 2,680箇所	1,362円	C	大雨等による土砂災害の被害を防止するため、土砂災害防止施設の保全・整備に関する事業を行うとともに防災情報の発信を行っています。	人件費 9.6 公債費 49.7 通常砂防事業費 18.6 急傾斜地崩壊対策事業費 8.5 緊急防災対策砂防事業費 5.2	～社会資本整備の基本方針～ 愛知県建設部方針2020の策定について	118.9	125.1	拡大	・今後も、土砂災害による被害防止のために砂防事業を確実に進めていく。また、緊急を要する箇所の整備をさらに促進する。	4インフラ

管理事業 コード	管理事業名	部局 コード	所管課室	主な成果 (H29)	県民一人 当たり コスト (H29)	自己 評価 (評価 調書)	事業の概要	主な事務事業（億円） (H29)	関連する計画	H30 予算 (億円)	H31 予算 (億円)	30年度評価を踏まえた 31年度の展開方向		タイプ
												予算額の 増減	事業の展開方向	
4610	港湾事業	10	建設部港湾課	衣浦港中央・頭西線の道路改良 953m	1,822円	C	物流の安定性の確保や効率化により地域経済の発展に資するため、港湾の整備や管理運営に関する事業を行っています。また、港湾区域内の海岸と背後地の保全のため、海岸保全施設の整備や維持管理に関する事業を行っています。	人件費6.5 公債費68.7 名古屋港管理組合負担金 37.6 三湾改修費 11.2 港湾改良費2.8 海陽コットハーバー整備費149.3	これからの社会資本整備の考え方	155.5	162.0	現行水準	・今後も、物流の効率化により地域経済の発展に資するため、港湾施設の整備及び維持管理をバランスよく実施していく。	4インフラ
4620	漁港事業	10	建設部港湾課	漁港施設の長寿命化対策 17施設	302円	C	水産物の安定供給及び水産業の健全な発展に資するため、漁港の整備や維持管理に関する事業を行っています。また、漁港区域内の海岸と背後地の保全のため、海岸保全施設の整備や維持管理に関する事業を行っています。	人件費1.4 公債費14.4 漁港修築費10.9	これからの社会資本整備の考え方	29.3	30.3	現行水準	・今後も、水産物の安定供給に資するため、漁港施設の整備及び維持管理を計画的に実施していく。	4インフラ
4630	都市計画総務事業	10	建設部都市計画課	都市計画調査の実施数4調査	38円	C	都市計画区域、都市計画調査、都市計画区域マスタープラン、土地利用計画、都市施設、都市計画に係る環境影響評価、都市計画審議会の運営、良好な景観形成の推進及び屋外広告物の規制等に関する事務を行っています。	人件費 2.2 都市計画事業指導監督費 0.2 都市計画区域マスタープラン検討調査費 0.2 都市交通計画調査費 0.3 都市計画基礎調査費 0.1	「美しい愛知づくり基本計画」	3.2	2.8	縮小	・適正な都市計画の策定のため、引き続き各種調査を実施し、併せて普及啓発事業等を行っている。 ・都市計画区域マスタープラン検討調査については、マスタープランの策定が完了したため廃止する。	6行政サービスその他
4640	下水道事業	10	建設部下水道課	流域関連公共下水道の普及率+0.7%(H28比)	952円	C	下水道事業に充てるため一般会計から流域下水道事業特別会計へ貸付を行っています。また、公益財団法人への出金金の管理を行っています。	人件費2.0 公債費5.5 下水道計画基礎調査費0.1 過疎地域代行下水道事業費0.4 市町村下水道事業費補助金0.1 流域下水道事業特別会計繰出金69.7	～社会資本整備の基本方針～ 愛知県建設部方針2020 あいち下水道ビジョン2025	76.8	10.0	その他	・流域下水道事業の企業会計への移行（平成31年4月）に伴い、管理事業である「下水道事業」及び「流域下水道事業」の事務事業を再編し、平成31年度からは、「下水道事業」の事務事業を、下水道の整備促進に向けたものとする。	4インフラ
4650	土地区画整理事業	10	建設部都市整備課	人口伸び率前年度比+1.2%	369円	B	公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、安全・安心で良好な市街地を形成するため、土地区画整理事業を施行する組合等への補助金の交付や事業資金の貸付を行っています。	人件費0.7 公債費10.7 土地区画整理交付金事業費補助金 26.6	これからの社会資本整備の考え方	37.0	33.4	縮小	・今後も、各地区の事業進捗を図り、早期に事業効果を発現するため、土地区画整理交付金事業を実施する。 ・平成31年度は、対象事業量の減少により縮小する。	4インフラ
4660	公園事業	10	建設部公園緑地課	県営都市公園利用者数770万人	603円	C	県営都市公園の整備及び管理を行うとともに、市町村都市公園事業に対する指導を行っています。また、県営都市公園の魅力向上のため、民間活力導入に向けた検討調査を行っています。	人件費4.5 公債費32.3 公園緑地維持管理費15.3	愛知県広域緑地計画 これからの社会資本整備の考え方	80.1	94.9	拡大	・今後も、より魅力ある公園づくりを目指し、県営都市公園の整備及び維持管理を行っていく。	3施設運営
4670	都市緑化事業	10	建設部公園緑地課	緑地の保全及び創出面積9.9ha	81円	B	あいち森と緑づくり税等を活用し、市町村等が行う都市緑化事業に対して助成を行うとともに、都市緑化に関する普及啓発活動を行っています。	人件費0.5 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業費5.5	愛知県広域緑地計画 これからの社会資本整備の考え方	7.0	6.9	現行水準	・今後も、あいち森と緑づくり税等を活用し、市町村等が行う都市緑化事業に対して助成を行っていく。	6行政サービスその他
4680	建築指導事業	10	建設部建築局建築指導課	全建築物の完了検査実施率 98%	118円	C	建築基準法、建築士法、宅地造成等規制法の施行、都市計画法に基づく開発許可、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく長期優良住宅の認定及び都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく低炭素建築物の認定等に関する事業を行っています。	人件費 8.8 建築基準指導費 0.6		10.6	9.7	縮小	・建築確認検査の実効性の確保や特殊建築物等の定期報告制度の適切な運用を行い、建築物の安全確保を図る。	6行政サービスその他
4690	住宅対策事業	10	建設部建築局住宅計画課	サービス付き高齢者向け住宅登録戸数等+935戸	306円	C	住宅及びまちづくりの総合企画、高齢者等の居住の安定確保、人によさしい街づくりの推進、既存市街地の再整備、建築物の防災・地震対策及び環境と共生した住宅・建築物に関する事業等を行っています。	人件費3.2 公債費7.6 市街地再開発事業費補助金11.7 民間住宅耐震改修費補助金1.6 民間住宅・建築物耐震診断費補助金 4.6	愛知県住生活基本計画2025 愛知県建築物耐震改修促進計画2020 愛知県高齢者居住安定確保計画	28.2	24.8	縮小	・民間住宅及び民間建築物の耐震診断や耐震改修の費用に対する補助制度を継続し、耐震化を促進していく。 ※民間住宅・建築物耐震診断費補助金の対象事業費の減による予算額の減	6行政サービスその他
4700	公共住宅事業	10	建設部建築局公営住宅課県営住宅管理室	公社賃貸住宅の家賃徴収率98.5%	231円	C	愛知県住生活供給公社の適正かつ健全な運営を図るため、同公社への指導・監督に関する事務等を行っています。	人件費0.9 公債費2.3 愛知県住生活供給公社賃貸住宅建設資金 利子補給補助金0.3 県営住宅管理事業特別会計繰出金15.7	愛知県住生活基本計画2025	19.3	18.3	現行水準	・今後も、公社の経営安定化のために、引き続き事業を実施していく。	6行政サービスその他
4710	公営住宅事業	10	建設部建築局公営住宅課	県営住宅のバリアフリー化率+0.9%	130円	C	公営住宅法に基づく普通県営住宅及び特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律に基づく特別県営住宅の建設・改善を行っています。	人件費2.3 公債費0.9 普通県営住宅建設費51.1 既設県営住宅改善事業費15.1 応急仮設住宅建設訓練事業費0.1	愛知県住生活基本計画2020 ～社会資本整備の基本方針～ 愛知県建設部方針2020	66.8	76.6	拡大	・今後も、県営住宅のバリアフリー化率の目標を達成するために、予算を増額し確実に事業を実施していく。	3施設運営
4790	土木施設災害復旧事業	10	建設部砂防課	—	9円	—	大雨等により被災した県管理の道路・河川等土木施設の復旧を行っています。	人件費0.2 公債費2.1 公共現年災害復旧事業費 2.4 公共過年災害復旧事業費 0.0		11.2	11.5	現行水準	・今後も、被災箇所の早期復旧を目指し事業の進捗を図る。	4インフラ
5010	会計管理事業	11	会計局管理課	会計指導検査機関数181機関	176円	B	県費の収入及び支出、決算の調製、財務会計システムの管理及び運営、会計事務の企画・指導及び検査、物品の購入契約等の事業を行っています。	人件費 9.2 証紙特別会計繰出金 2.1 財務システム運営費 1.3 管理事務費 0.3		13.9	14.2	現行水準	・毎年度継続的に会計事務の適正を図っていく中で、より実践的な研修内容への見直しや、会計指導検査や納品確認検査のより効果的かつ効率的な検査方法及び体制に向けた改善を図っていく。	1組織管理

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調査)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
6010	教育委員会運営事業	14	教育委員会事務局総務課	教育表彰等表彰人数1,682人	181円	C	教育に関する基本的方針等を決定する教育委員会会議の運営並びに教育行政の機動的かつ円滑な運営を図るための重要施策の企画・立案・調整及び人事・予算等、総合的な業務を行っています。	人件費 12.6 運営費 0.9		15.2	13.9	縮小	・さらなる経費の削減に努めつつ、今後も、教育行政の円滑な運営に向けて施策の企画・立案・調整及び人事・予算等業務を行っていく。	1組織管理
6020	教育総務事業	14	教育委員会事務局総務課	記者発表資料の新聞掲載率71.6%	206円	C	教育施策を円滑に進めるため、教育に係る広報・広聴及び市町村教育委員会の指導等の業務を行っています。	人件費9.5 愛知県教育・スポーツ振興財団運営費補助金 3.3		14.3	13.4	縮小	・さらなる経費の削減に努めつつ、今後も、教育広報等業務を行うとともに、円滑な教育事務所等の運営を行っていく。 ・杉原千駄顕影事業費について、顕彰施設の完成に伴い施設整備に係る経費等を減額する。	1組織管理
6030	教職員福利厚生事業	14	教育委員会事務局福利課	非常勤職員の公務災害認定に要した日数45日	17円	A	教職員の福利厚生等を行うことにより、教職員が勤務に精励できる体制を構築するために必要な経費の支出等を行っています。	人件費 0.8 教職員福利厚生施設建設資金借入金償還補助金 1.0 県立学校教職員住宅取壊費 0.2		1.6	0.7	縮小	・今後も、公務災害及び共済組合負担金等に係る事務の適正な管理運営に努める。 ・教職員福利厚生施設建設資金借入金償還補助金については、償還が完了したため廃止する。	1組織管理
6040	教職員人事管理事業	14	教育委員会事務局教職員課	選考試験の志願者倍率5.3倍	77円	D	教職員の採用業務、給与支給業務及び教職員の教員免許管理等を行っています。	人件費 4.0 給与事務費 0.9		5.5	5.4	現行水準	・今後も優秀な教員を確保するとともに、教員の資質の向上を図り、適正かつ円滑な学校運営を図っていく。	1組織管理
6050	教職員研修事業	14	教育委員会事務局義務教育課	初任者研修における受講生の満足度99%	15円	B	教職員に対して様々な研修を実施することにより、教職員の資質の向上を図るために必要な事業を行っています。	人件費 1.0 初任者研修費 0.1	あいちの教育ビジョン2020	0.8	0.8	現行水準	・今後も、研修の実施を通じて教職員の資質向上を図っていく。	1組織管理
6060	小中学校教育振興事業	14	教育委員会事務局義務教育課	スクールカウンセラー相談件数98,804件	152円	D	小中学校において、子どもの成長過程に応じた教育を充実することにより、学力向上を推進しています。また心豊かな健全育成を図っています。	教育方法研究費 0.1 スクールカウンセラー設置事業費 5.8 外国人児童生徒教育推進事業費 0.4 キャリア教育推進事業費 0.2	あいちの教育ビジョン2020	7.7	7.8	現行水準	・児童自らが興味関心を持って進んで学習する意欲を持つよう、各校の課題解決のアイデア例を採すなど、各市町村・学校等を支援していく。 ・子どもたちが気軽に悩みを相談できるよう、公立中学校全校へのスクールカウンセラーの設置を継続するとともに、中学校を拠点として小学校へ同一のスクールカウンセラーが訪問相談を行う「小中連携校」を増加させ、相談体制のより一層の充実を図る。	6行政サービスその他
6070	高等学校教育振興事業	14	教育委員会事務局高等学校教育課	指導主事学校訪問回数 220回	128円	B	県立高等学校における教育の充実のため、外国人語学講師の配置を始めとした英語教育の充実や、公立高等学校入学選抜を円滑に実施するために必要な事業を行っています。	人件費3.5 あいちグローバル人材育成事業費 0.8 外国人語学講師配置事業費 1.2 高等学校入学選抜費 0.4	県立高等学校教育推進実施計画(第1期)	10.2	10.5	現行水準	・今後も、県立高等学校における教育の充実のために、外国人語学講師の配置を始めとした英語教育の充実や、公立高等学校入学選抜を円滑に実施するために必要な事業を確実に実行していく。	6行政サービスその他
6080	特別支援教育振興事業	14	教育委員会事務局特別支援教育課	特別支援学校高等部卒業者の一般就労の割合 38.2%	32円	C	特別支援学校及び小中学校等における特別支援教育の充実のために障害のある児童生徒の健全育成と自立支援を図る事業を行っています。	人件費 2.3		2.6	2.9	拡大	・就労アドバイザーを増員し就労支援のさらなる充実を図る。 ・スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーを新たに配置し、児童生徒の心のサポート体制の充実と、学校生活への適応や社会的な自立に向けた支援を図る。	6行政サービスその他
6090	就学支援事業	14	教育委員会事務局高等学校教育課	奨学金等事業対象基準に該当する者に対し、対象とした者の割合 100%	1,765円	B	経済的理由により、高等学校等における修学が困難な者に対して、修学支援事業を行っています。	人件費1.4 高等学校等奨学金貸付金9.7 公立高等学校等奨学金貸付金支給費13.2		144.4	141.0	現行水準	・今後も、経済的理由により高等学校等における修学が困難な者に対して、修学支援を確実に実行していく。	6行政サービスその他
6100	恩給及び退職年金費	14	教育委員会事務局福利課	扶助料(遺族年金)請求から裁定までの日数2.7日	15円	B	昭和37年12月1日の地方公務員等共済組合法の施工日前日までに、一定の在職年数をもって退職した教職員等に対する、恩給及び退職料等の支給、裁定、年額改定等の事業を行っています。	人件費 1.2		1.0	0.8	縮小	・今後も、恩給及び退職年金事務の適正な管理運営に努める。 ・恩給の支払対象者の減少により予算額が減少する。	2給付
6110	総合教育センター管理運営事業	14	教育委員会事務局総務課	研修事業実施 46講座(延べ6,823人受講)	121円	B	教育関係職員の研修、教育に関する調査及び研究、資料の収集・提供、教育相談等に関することを行うため、総合教育センターを運営しています。	人件費 5.5 教育情報通信ネットワーク運営費 1.4 管理運営費 0.6	あいちの教育ビジョン2020 県立高等学校教育推進基本計画 あいちICT戦略プラン2020	8.6	8.7	現行水準	・今後も各事業を円滑に実施できるよう施設の管理・運営を行っていく。	6行政サービスその他
6120	小学校教職員費	14	教育委員会事務局財務施設課	—	18,893円	—	小学校教職員にかかる給与や報酬等を支給しています。	人件費 1,578.2 旅費 3.8		1,615.0	1,625.2	現行水準	・本県の教育水準の維持を図っていくため、公立小学校教職員に係る必要な経費を確保する。	6行政サービスその他
6130	中学校教職員費	14	教育委員会事務局財務施設課	—	10,869円	—	中学校教職員にかかる給与や報酬等を支給しています。	人件費 882.1 旅費 4.1		916.5	912.1	現行水準	・本県の教育水準の維持を図っていくため、公立中学校教職員に係る必要な経費を確保する。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調書)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
6140	高等学校教職員費	14	教育委員会事務局財務施設課	—	12,041円	—	高等学校教職員に係る給与や報酬を支給しています。	人件費 932.2		890.9	875.3	現行水準	・本県の教育水準の維持を図っていたため、公立高等学校教職員に係る必要な経費を確保する。	6行政サービスその他
6150	高等学校管理運営事業	14	教育委員会事務局財務施設課	学校評議員設置学校数 151校	1,424円	B	県立高等学校の教育を推進するため、学校の維持・管理など県立高等学校に係る管理運営や施設設備の維持管理業務等を行っています。	人件費 0.8 全日制高等学校運営費 36.7 定時制高等学校運営費 1.4 農業学校運営費 1.9		106.1	111.2	現行水準	・県立高等学校の教育を推進するため、引き続き円滑な管理運営を行っていく。	3施設運営
6160	高等学校整備事業	14	教育委員会事務局財務施設課	校舎等大規模改造費対象棟にかかる工事実施率44.8%	301円	B	県立高等学校施設の耐震補強・大規模改修・設備改修などの工事、設計、監理及び県立高等学校の情報化を推進する事業を行っています。	人件費 2.0 校舎整備費 10.2 耐震改修費 1.2 環境整備費 5.3 維持修繕費 4.2 県立学校施設長寿命化推進事業費 0.1 産業教育設備整備費 2.9 理科教育設備費 0.1 情報化推進整備費 4.5	第3次あいち地震対策アクションプラン 愛知県建築物耐震改修促進計画	51.0	101.5	拡大	・県立学校施設長寿命化推進事業費について、平成31年度から「県立学校施設長寿命化計画」に沿った改修工事を実施することにより拡大する。	3施設運営
6170	特別支援学校教職員費	14	教育委員会事務局財務施設課	—	3,984円	—	特別支援学校教職員にかかる給与や報酬を支給しています。	人件費 325.0		330.5	334.7	現行水準	・本県の教育水準の維持を図っていたため、公立特別支援学校教職員に係る必要な経費を確保する。	6行政サービスその他
6180	特別支援学校管理運営事業	14	教育委員会事務局財務施設課	学校評議員設置学校 26校	500円	B	障害のある幼児・児童・生徒に対する教育を推進するため、学校の維持・管理のほか、通学バス運行業務など県立特別支援学校に係る管理運営や施設整備の維持管理業務等を行っています。	人件費 1.0 盲ろう学校運営費 1.2 特別支援学校運営費 19.9		37.2	40.1	現行水準	・障害のある幼児・児童・生徒に対する教育を推進するため、引き続き円滑な管理運営を行っていく。	3施設運営
6190	特別支援学校整備事業	14	教育委員会事務局財務施設課	大府もちのき特別支援学校の工事完了	75円	B	県立特別支援学校施設の大規模改修・設備改修などの工事の実施、設計、監理及び県立特別支援学校の情報化を推進する事業を行っています。	人件費 0.6 校舎整備費 3.2 耐震改修費 0.1 環境整備費 0.2 維持修繕費 0.9 大府もちのき特別支援学校建設費 23.2 尾張北東地区新設特別支援学校建設費 6.1 西三河南部地区新設特別支援学校整備調査費 0.1 情報化推進整備費 0.7	第3次あいち地震対策アクションプラン 愛知県建築物耐震改修促進計画	56.2	28.2	縮小	・瀬戸ふびき特別支援学校建設費について、平成30年度で建設工事が完了したため縮小する。	3施設運営
6200	生涯学習振興事業	14	教育委員会事務局生涯学習課	生涯学習情報システム「学びネットあいち」アクセス件数 111,801件	9円	C	生涯学習支援体制の充実を図るための事業や文化に親しむ機会を提供する事業等を実施しています。	人件費 0.5 生涯学習推進事業費 0.1	第2期愛知県生涯学習推進計画	0.8	0.9	拡大	生涯学習情報システムの機器更新に伴う改修を行い、今後も情報提供機能の増加などによる情報の充実と積極的なPR等を行うことでシステムの利用向上を図る。	6行政サービスその他
6210	社会教育振興事業	14	教育委員会事務局生涯学習課	家庭教育相談年間相談者数 107人 うち登校を再開した者 39人 外出が可能となった者 40人	61円	C	地域における教育活動の充実を図るため、市町村に対し、国庫補助金を活用した補助事業、青少年教育・女性教育・成人教育・人権教育の指導者を対象とした研修や社会教育関係団体に対する助言等を行っています。	人件費 1.5 放課後子ども教室推進事業費 2.9		5.2	5.7	拡大	放課後子ども教室の全小学校区実施や、地域未来塾の対象校区も増を目指すなど、子どもの居場所づくり事業を拡大する。	6行政サービスその他
6220	社会教育・野外活動施設管理運営事業	14	教育委員会事務局生涯学習課	4施設の宿泊利用者数合計 140,707人	68円	C	豊かな自然の中で団体生活をしながら野外活動等の場を提供する青年の家や少年自然の家等の管理運営を行っています。	人件費 0.2 社会教育・野外活動施設管理運営委託費 2.6		4.5	4.8	拡大	愛知県青年の家始め4施設について、経年劣化による施設の整備工事を実施する。30年度は喫煙の修繕や改修に対応し、31年度も宿泊棟・本館棟改修などを進めていく。	3施設運営
6230	文化財保護事業	14	教育委員会事務局生涯学習課文化財保護室	発掘調査実施面積/発掘調査依頼面積 18,550m ² /18,550m ²	109円	B	文化財保護法及び県文化財保護条例に基づく文化財の指定を行い、文化財の保存活用を行っています。また、文化財保護のため、指定文化財の維持管理に対する補助及び管理・環境整備等を行っています。	人件費 1.2 埋蔵文化財発掘調査委託費 5.9	あいちの教育ビジョン2020	8.7	22.8	拡大	・文化財保存修理に要する経費の必要額を確保するとともに、平成32年秋の清洲貝殻山貝塚資料館の新資料館の断館に向けて建築工事及び史跡「貝殻山貝塚」などの整備を実施する。 ・愛知の山車まつりの魅力を引き出し、発展させていくため、引き続き、あいち山車まつり活性化事業を実施する。	6行政サービスその他
6240	埋蔵文化財調査センター管理運営事業	14	教育委員会事務局生涯学習課文化財保護室	埋蔵文化財調査研究会開催回数 1回	14円	B	埋蔵文化財に関する調査研究及び普及啓発、埋蔵文化財の発掘に伴い増大する出土遺物の保存と活用を図るため、埋蔵文化財調査センターの管理運営を行っています。	人件費 0.8 埋蔵文化財調査センター管理運営事業費 0.1		0.9	0.7	縮小	・今後も事業を円滑に行っていくよう施設の管理・運営を行っていくとともに、埋蔵文化財の普及啓発を行う。	6行政サービスその他
6250	学校保健管理事業	14	教育委員会事務局保健体育スポーツ課健康学習室	教職員の健康診断受診率 96.8%	34円	C	児童生徒及び教職員の健康保持を図るための健康診断等に係る事業を行っています。また、多様化・深刻化している児童生徒の心身の健康問題に対応するため、養護教諭等に対して研修を行っています。	人件費 0.6 結核以外の健康診断費 1.5	あいちの教育ビジョン2020 -第三次愛知県教育振興基本計画	3.0	3.1	現行水準	・引き続き、児童生徒及び教職員の健康保持増進のための健康診断を実施するとともに、教職員の指導力の向上を図る学校保健に関する研修等を実施する。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調書)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
6260	学校安全指導事業	14	教育委員会事務局 保健体育スポーツ課 健康学習室	県立学校における交通安全指導の実施率100%	37円	C	児童生徒の安全・安心のため、交通安全・生活安全教育や防災教育関連の取組を行っています。また教職員の学校安全に関する研修を行っています。	人件費0.4 日本スポーツ振興センター共済掛金・負担金2.4	あいちの教育ビジョン2020-第三次愛知県教育振興基本計画	2.8	3.2	拡大	・借用期間が満了となるAEDや特別支援学校15校に設置している緊急地震速報受信端末を更新するとともに、新設の瀬戸つばき特別支援学校にもそれぞれの機器を設置する。 ・児童生徒が自ら安全な行動がとれるようになるため、引き続き教職員の指導力の向上を図り学校安全の取組を推進する。	6行政サービスその他
6270	学校給食振興事業	14	教育委員会事務局 保健体育スポーツ課 健康学習室	学校給食における食中毒の発生件数0件 食育推進委員会の設置率75%	6円	C	児童生徒に対して、安全・安心な学校給食の実施・普及・支援を行っています。また、学校における食育推進のための取組を行うとともに、栄養教諭等に対して研修を行っています。	人件費0.4 給食指導管理費0.1	あいちの教育ビジョン2020-第三次愛知県教育振興基本計画 あいち食育いきいきプラン2020	0.7	0.7	現行水準	・今後も、学校給食における衛生管理等に万全を期すとともに、児童生徒の心身の健全な発達のために学校食育を推進する。	6行政サービスその他
6280	学校体育振興事業	14	教育委員会事務局 保健体育スポーツ課	学校体育担当者研修会出席者の理解度93.6%	24円	B	学校における体育教育の充実や児童生徒の体力向上のため指導者の派遣など児童生徒の体力の向上を図っています。	人件費1.1 県立学校部活動活性化推進事業費0.6 全国高等学校総合体育大会開催準備費0.4	いきいきあいちスポーツプラン	3.4	0.7	縮小	・学校における体育教育の充実や指導者の派遣など引き続き、児童生徒の体力向上に努めていく。 ・全国高等学校総合体育大会開催負担金は、30年度で事業終了。	6行政サービスその他
6290	社会体育振興事業	14	教育委員会事務局 保健体育スポーツ課	国民体育大会における男女総合(天皇杯)順位6位	40円	C	県民が身近で、気軽にスポーツに親しむことができるよう、総合型地域スポーツクラブの育成、スポーツ・レクリエーションフェスティバルの開催や国民体育大会への派遣などを行っています。	人件費0.5 公債費0.4 国民体育大会派遣費0.6 2020年東京オリンピック・パラリンピック選手強化事業費0.7 競技力向上対策事業費補助金0.3	いきいきあいちスポーツプラン	3.3	3.9	拡大	・スポーツに親しむ環境整備を図るとともに、引き続き、2020年東京オリンピック・パラリンピックあいち選手強化事業を実施する。 ・2021年1月下旬に愛知県で開催する第78回国民体育大会冬季大会に向けて、大会が円滑に運営されるよう開催準備を進めるために増額する。	6行政サービスその他
6300	体育施設管理運営事業	14	教育委員会事務局 保健体育スポーツ課	体育施設利用率88.91%	165円	C	県民の体育及びスポーツ振興を図るために体育施設の管理運営を行っています。	人件費0.5 公債費7.4 体育施設管理運営委託費4.0 体育施設整備費4.8	いきいきあいちスポーツプラン	14.8	16.0	拡大	老朽化した体育施設の改修工事を実施するとともに、体育施設に保管されているPCBの処分を行うため、増額となる。	3施設運営
6510	公安委員会運営事業	15	警察本部総務部総務課	公安委員会の開催回数44回	9円	B	公安委員会の報酬、旅費、事務費等公安委員会の運営・管理に関する事業を行っています。	人件費0.6 運営費0.01		0.7	0.7	現行水準	今後とも、公安委員会を運営するために必要な予算措置を講じる。	1組織管理
6520	警察総務事業	15	警察本部総務部会計課	警察施設の維持管理を適切に実施	2,862円	B	警察活動の基盤となる一般事務、愛知県警察署協議会の運営、警察官の被服の調製、電子計算機の管理・運用、警察職員のための福利厚生事務等に関する事業を行っています。	人件費160.7 公債費5.0 被服購入費8.1 警察本部庁舎管理費4.7 警察署等管理費17.3 情報処理費24.5 パトロールカー動態管理システム運営費1.9		245.4	240.8	現行水準	今後とも、警察総務事業を適正に実施するために必要な予算措置を講じる。	1組織管理
6530	警察施設事業	15	警察本部総務部施設課	蒲郡警察署及び西尾警察署の実施設設計	435円	B	警察施設の整備及び維持管理等に関する事業を行っています。	人件費3.3 公債費19.0 愛知警察署整備費25.0 蒲郡警察署整備費0.8 西尾警察署整備費1.5 交番駐在所建築費3.5 庁舎室雑費7.9		57.1	136.9	拡大	平成31年度は、施設整備(蟹江署、蒲郡署、西尾署、運転免許試験場)の進捗に伴う整備費の増額に伴って、警察施設事業が拡大する。	1組織管理
6540	運転免許事業	15	警察本部交通部運転免許課	運転免許証の交付件数1,378,709件	646円	B	自動車及び原動機付自転車の運転免許試験及び更新講習等に関する事業を行っています。	人件費16.2 公債費0.3 運転免許試験場運営費15.4 運転免許更新事務費15.5		51.1	55.9	拡大	平成31年度は、更新予定者数及び高齢者講習受講者数の増加や更新時認知機能検査の直営実施に伴って、運転免許事業が拡大する。	6行政サービスその他
6550	恩給及び退職年金費	15	警察本部警務部厚生課	恩給・扶助料の過払い件数0件	32円	B	昭和37年12月1日の地方公務員等共済組合法の施行日前日までに、一定の在職年数をもって退職した警察職員等に対する恩給の支給、裁定、年額改定等の事業を行っています。	人件費2.4		2.2	1.9	縮小	恩給及び扶助料の支給者数が減少したことによる予算の減額である。	2給付
6560	警察活動事業	15	警察本部総務部会計課	刑法犯認知件数65,551件 交通事故死者数200人	17,408円	C	犯罪の抑止、捜査及び交通事故防止等の県民生活の安全の維持に関する事業を行っています。	人件費1,192.9 公債費13.7 犯罪捜査活動費7.6 交通指導取締費11.4 交通安全施設整備費69.8 自動車保管場所適正化推進費6.2 警察車両等維持費17.8		1,379.8	1,404.2	現行水準	安心して暮らせる安全な愛知の確立に向けた警察活動を推進するため、今後とも必要な予算措置を講じる。	6行政サービスその他

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調書)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
7010	選挙管理委員会運営事業	16	選挙管理委員会事務局	在外選挙人名簿登録が必要な人数に対する実際に登録された人数の割合100%	9円	B	公職選挙法等に基づく選挙管理委員会の適正な運営を行うとともに、各種選挙の自由・公正を確保しています。	人件費 0.6 運営費 0.3		0.7	0.7	現行水準	*今後も、公職選挙法等に基づき選挙管理委員会の適正な運営を行うとともに、各種選挙の自由・公正を確保していく。	1組織管理
7020	選挙啓発事業	16	選挙管理委員会事務局	支部報告書提出率98%	8円	C	選挙人等の政治意識の向上のための啓発事業や選挙に関する諸般の事項の周知を行うとともに、政治資金規正法等に基づく諸届の受理等の事務を行っています。	人件費 0.6 明るい選挙推進事業費 0.02 政治資金関係事務費 0.01		0.7	0.6	縮小	*30年度は、知事選、県議選、参院選の執行を控え、若年層への啓発事業を強化するため、選挙出前トークに使用する啓発資材を充実した。31年度は、平年ペースで事業を継続し、引き続き高校生等の選挙に対する関心を高めていく。 *今後も、啓発事業や政治資金規正法等に基づく諸届の受理等の事務を確実に進めていく。	6行政サービスその他
7030	土地改良区総代会総代選挙費	16	選挙管理委員会事務局	—	—	—	任期満了に伴う豊川総合用水土地改良区総代会総代選挙を適正に管理執行しております。	—		0.02		廃止・休止	30年度で事業終了	6行政サービスその他
7080	知事選挙費	16	選挙管理委員会事務局	—	—	—	平成31年2月14日任期満了に伴う知事選挙を適正に管理執行しております。	—		23.5		廃止・休止	30年度で事業終了	6行政サービスその他
7510	監査委員運営事業	17	監査委員事務局監査第一課	定期監査等実施率100%	42円	B	県の機関等に対する監査、決算審査等を実施しています。	人件費3.2億円 監査執行費0.1億円		3.5	3.5	現行水準	*今後も公正かつ効率的な県政運営のために、監査・決算審査等を確実に進めていく。	1組織管理
8010	人事委員会運営事業	18	人事委員会事務局職員課	職業別民間給与実態調査完了率 89%	26円	C	中立的かつ専門的な人事機関として、職員の競争試験・選考、職員の給与等に関する報告・勧告、不利益処分に関する審査請求などの職員の利益保護等に関する事務を行っています。	人件費 1.9		2.3	2.1	縮小	*職員採用試験システム再構築事業は、システムが完成したため終了する。 *今後とも中立的かつ専門的な人事機関として、職員の競争試験、給与等に関する報告・勧告等を確実に進めていく。	1組織管理
8510	労働委員会運営事業	19	労働委員会事務局審査調整課	不当労働行為救済申立事件の終結11件	26円	B	予算、会計など委員会運営に関する事務、労働関係調整法などに基づく労働争議のあっせん、調停及び仲裁、個別労働関係紛争に係るあっせん等に関する事務、労働組合法などに基づく不当労働行為の審査等に関する事務を行っています。	人件費2.0		2.3	2.3	現行水準	今後も、正常な労使関係の回復のために判定業務及び紛争調整業務、労働委員会の円滑な運営のために管理業務を確実に進めていく。	6行政サービスその他
9010	公債管理事業	02(特別会計)	総務部財政課	通常の県債残高24,411億円(H26比△1,924億円)	2円	A	一般会計で発行した県債の元金、利子、発行等諸経費の執行、利子収益積立金の管理、及び償還財源の積立等を行っています。予算に計上された県債について、金融市場や投資家動向等の把握に努め、安定的に資金調達を行っています。また、積立てた減債基金を活用し、債券運用等により有利かつ安定的な外部運用を行うことで、できる限り運用益の拡大を図っています。	公債費6,787.2		6,770.4	7,270.0	拡大	*過去に発行を行った、県債の償還及び借換に伴い予算額が拡大する。今後も、一般会計で発行した県債の元金、利子、発行等諸経費の執行、利子収益積立金の管理、及び償還財源の積立等を行う。 *予算に計上された県債について、金融市場や投資家動向等の把握に努め、安定的に資金調達を行い、また、積立てた減債基金を活用し、債券運用等により有利かつ安定的な外部運用を行うことで、できる限り運用益の拡大を図る。	1組織管理
9020	証紙取扱事業	11(特別会計)	会計局会計課	—	27円	—	税外収入分の各種手数料(自動車運転免許等手数料など)の収納に係る証紙の売りさばき代金を証紙特別会計に収入するとともに、証紙による手数料納付実績に基づき同特別会計から一般会計の各収入科目へ繰出を行っています。	一般会計へ繰出 106.0 証紙売りさばき手数料 2.1		106.7	112.7	拡大	証紙による手数料収入見込額の増加のため、一般会計繰出金を増加する。	1組織管理
9025	県税証紙取扱事業	02(特別会計)	総務部税務課	—	7円	—	自動車税及び自動車取得税の証紙の取扱いを特別会計で行っています。	一般会計へ繰出 130.5 証紙売りさばき手数料 0.5		126.8	108.4	縮小	*税制改正により、平成31年10月より、自動車税の恒久減税が行われること及び環境性能割の臨時的軽減が行われることから縮小する。	1組織管理
9027	国民健康保険事業	07(特別会計)	健康福祉部国民健康保険課	—	—	—	国民健康保険事業の財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保に係る事業を行っています。	—	愛知県国民健康保険運営方針	5,665.3	5,645.4	現行水準	*今後も国民健康保険事業の安定的な財政運営を図っていく。	2給付
9030	母子父子寡婦福祉資金事業	07(特別会計)	健康福祉部児童家庭課	母子父子寡婦福祉資金新規貸付件数 41件	11円	C	母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の生活の安定を図るため、修学資金など生活に必要な各種資金の貸し付けを行っています。	母子福祉資金貸付事業費 0.3	あいち はぐみんプラン2015-2019	3.0	1.8	縮小	*引き続き、各種資金の貸付けを行うことで、母子家庭や父子家庭、寡婦等の経済的自立と生活の安定及び向上を図っていく。 *母子父子寡婦福祉資金特別会計の剰余金減少に伴い、国及び一般会計への返還額を縮減することで、予算規模が縮小した。	5融資

管理事業コード	管理事業名	部局コード	所管課室	主な成果(H29)	県民一人当たりコスト(H29)	自己評価(評価調査)	事業の概要	主な事務事業(億円)(H29)	関連する計画	H30予算(億円)	H31予算(億円)	30年度評価を踏まえた31年度の展開方向		タイプ
												予算額の増減	事業の展開方向	
9040	中小企業設備導入資金事業	08(特別会計)	産業労働部中小企業金融課	貸付実績 705,825千円	196円	B	小規模企業者等の設備導入を支援するため、公益財団法人あいち産業振興機構が行う設備貸与事業の実施に必要な資金の貸付、中小企業設備近代化資金貸付金の債権管理、中小企業高度化資金貸付金の貸付・債権管理等を実施しています。	公債費 3.9 一般会計繰出金 8.2 設備貸与事業貸付金 7.0 小規模企業者等設備導入資金貸付金返還金 6.6		82.2	37.0	縮小	・(中小企業設備導入資金)小規模企業者等のニーズにあった制度を実施するとともに、予算額についても適正な規模を設定する。 ・(中小企業応援ファンド)30年度143億円の基金を新たに達成したため、廃止とする。	5融資
9050	就農支援資金事業	09(特別会計)	農林水産部農業経営課	貸倒引当率 0% 1年間の新規就農者数 290人	14円	A	農業経営の新たな担い手を確保していくため、青年農業者等の新規就農者に対して経営の開始に必要な施設、機械又は資材の購入に必要な資金等の融通を行っています。	県債元金償還金1.9 農業改良資金貸付金返還金 0.1		2.4	2.1	縮小	・国の制度変更により、県から直接、新たに貸し付けることがなくなったため事業費は漸減するが、今後も償還事務を適切に行っていく。	5融資
9060	県有林野事業	09(特別会計)	農林水産部農林基盤局林務課	保育事業実施面積 28ha	36円	D	県有林事務所における文書及び公印の管理、職員の人事及び福利厚生、庶務、予算・経理、建物・物品の保全管理等の事務を行うとともに、県有林野地において林業経営、鉱山経営、財産管理等の事業を行っています。	人件費 1.2 運営費 1.2		2.4	2.7	縮小	・林業経営、鉱山経営等における事業の効率化を一層推進させる。鉱山経営においては、採掘可能区域を増やすため、施設の見直しを行い、生産量の増加に繋げる。 また、林業経営においては、生産手法の見直しにより生産量の増加を図る。 ・危険木伐採の減に伴う予算額の減。	6行政サービスその他
9070	森林公園管理運営事業	09(特別会計)	農林水産部農林基盤局林務課	愛知県森林公園 年間利用者数101万人	55円	C	都市近郊に残る自然環境を生かし、県民の健康増進とレクリエーションの場として設置された森林公園の管理・運営事業を行っています。	人件費 0.3 運営委託費 2.0		4.8	3.0	縮小	・県民が親しみを持ち、利用できる施設として、適切な施設の維持・管理を実施していく。 ・全国植樹祭関連の施設整備の減に伴う予算額の減。	3施設運営
9080	県民の森管理運営事業	09(特別会計)	農林水産部農林基盤局林務課	愛知県民の森 年間利用者数49万人	22円	C	豊かな自然環境を活かし、県民の保健休養、森林林業の普及啓発の場として設置された県民の森の管理・運営事業を行っています。	人件費 0.3 運営委託費 0.6 県債元金償還金 0.7		2.4	1.9	拡大	・県民が親しみを持ち、利用できる施設として、適切な施設の維持・管理を実施していく。 ・施設整備の増に伴う予算額の増。	3施設運営
9090	林業改善資金事業	09(特別会計)	農林水産部農林基盤局林務課	県産木材生産量 13.1万m ³	1円	C	林業・木材産業改善資金助成法に基づき、林業・木材産業の経営の改善等に必要な資金を無利子で貸し付け、林業経営の健全な発展と森林整備の促進を図っています。	林業・木材産業改善資金貸付金 0.1	食と緑の基本計画2020	0.3	0.8	拡大	・林業・木材産業の安定的な経営をもち、林業の発展に資するため、引き続き融資を行う。 ・事業規模の適正化に向けた資金造成額の返還及び繰出しに伴う予算額の増。	5融資
9100	沿岸漁業改善資金事業	09(特別会計)	農林水産部水産課	約定償還の滞り 0件 貸倒引当率 0%	1円	B	沿岸漁業者の経営等の改善を支援するため、無利子資金(経営等改善資金、生活改善資金、青年漁業者等養成確保資金)の貸付事業などを行っています。	資金貸付金 0.3	食と緑の基本計画2020	1.0	1.0	現行水準	・今後も、沿岸漁業者の経営や生活の改善及び新規就業者の養成確保を促進するため、沿岸漁業改善資金による融資を行っていく。	5融資
9210	港湾整備事業	10(特別会計)	建設部港湾課	ふ頭用地整備 3.3ha	115円	C	港湾の機能を効率的に発揮させるために必要なふ頭用地の造成や保管施設、荷さばき施設等の整備を行うとともに管理運営に関する事業を行っています。	人件費0.1 公債費7.1 特定港湾施設整備費5.4 保安対策費3.2	これからの社会資本整備の考え方 東三河振興ビジョン	26.0	41.3	拡大	・今後も、港湾の機能を効率的に発揮させるため、港湾施設の整備及び適切な管理運営を実施していく。 ※特定港湾施設整備費の増による予算額の増	4インフラ
9220	流域下水道事業	10(特別会計)	建設部下水道課	流域関連公共下水道の普及率 +0.7%(H28比)	4,158円	C	生活環境の改善、公共用水域の水質保全をするために複数市町に跨る流域関連公共下水道からの下水を受け入れ、一括処理する施設の建設、管理に関する事業を行っています。	人件費9.4 公債費126.3 矢作川流域下水道事業費19.1 矢作川浄化センター管理運営費23.6 県債元金償還金103.6	～社会資本整備の基本方針～ 愛知県建設部方針2020 あいち下水道ビジョン2025	348.7	67.4	その他	・流域下水道事業の企業会計への移行(平成31年4月)に伴い、管理事業である「下水道事業」及び「流域下水道事業」の事務事業を再編し、平成31年度からは、「流域下水道事業」の事務事業を、一般会計から企業会計への補助や出資等に係るものとする。	4インフラ
9230	下水道科学館管理運営事業	10(特別会計)	建設部下水道課	下水道科学館入場者数 94,163人	16円	A	下水道の普及啓発を目的として、「みて・ふれて・たしかめて」をキーワードに下水道の働きを楽しく学べる施設運営を行っています。	人件費0.1 公債費1.1 下水道科学館管理運営費0.7	～社会資本整備の基本方針～ 愛知県建設部方針2020 あいち下水道ビジョン2025	2.0	1.9	現行水準	・今後も下水道の普及啓発を目的として、施設運営を実施していく。	3施設運営
9240	県営住宅管理運営事業	10(特別会計)	建設部建築局公営住宅課県営住宅管理室	普通県営住宅使用料徴収率97.3%	2,913円	C	県営住宅の管理・運営に関する事務等を行っています。	人件費1.1 公債費85.1 運営費1.7 県営住宅所在市町村交付金20.1 県営住宅管理委託費61.4	愛知県住生活基本計画2025	172.8	170.6	現行水準	・使用料徴収率の向上を図るとともに、維持修繕費を増額し、県営住宅の適正な管理に努める。	3施設運営